文部科学省特別補助「オープン・リサーチ・センター整備事業」 海外主要オペラ劇場の現状調査、分析比較に基づく、わが国のオペラを 主とした劇場・団体の運営と文化・芸術振興施策のあり方の調査研究

公開講座

= オペラ劇場運営の現在・スイス = チューリッヒ歌劇場、世界最高水準への道程 ~アレクサンダー・ペレイラ総裁を迎えて

2007年4月11日 (水) 14:00~17:00 昭和音楽大学ユリホール

講義録

■昭和音楽大学 舞台芸術センター オペラ研究所■



≪オープン・リサーチ・センター整備事業について≫

昭和音楽大学オペラ研究所では、平成 13~17 年度の 5 カ年にわたり、文部科学省「オープン・リサーチ・センター整備事業」特別補助を受け、世界の主要オペラ劇場の現状を調査分析し、わが国のオペラ制作と文化・芸術振興策について研究を行いました。また世界の 60 のオペラ劇場と連携をはかり、オペラ劇場運営に関する最新データの収集と公開に努めています。その一環として開催してきた公開講座では、これまでの 18 回で、39 名にのぼる国内外のオペラ制作をリードするオペラ劇場関係者を招聘し、世界でも類のない試みとして、各界より高い評価を受けています。平成 18 年 4 月から、2 年間にわたり研究プロジェクトを継続し、日本におけるオペラに関する情報収集・発信拠点として、オペラ研究所のさらなる機能整備と強化を目指し、調査研究を行っています。

≪今回の公開講座について≫

シリーズ 18 回目となる今回は、チューリッヒ歌劇場の名インテンダントとして知られるアレクサンダー・ペレイラ氏の登場です。人口 35 万人ほどの町にある 1,100 席の劇場が、今、世界中の注目を集めています。アーノンクールやドホナーニ、ウェルザー=メストら世界の音楽界をリードする指揮者たちが登場するにとどまらず、クリスティやミンコフスキという古楽の両雄が毎日交替でバロック・オペラを指揮、カサロヴァ、バルトリなど豪華歌手陣も毎日のように出演する、まさに生き馬の目を抜く勢いの劇場といえます。ペレイラ氏はそのプログラミングで豪腕ぶりを発揮する一方、同劇場《ナクソス島のアリアドネ》の執事役で俳優として舞台に立ち、堂々の演技を披露、同役でウィーン国立歌劇場への出演も決まるなど、八面六臂の活躍ぶり。そのかたわらアート・マネジメントの大学院をチューリッヒ大学に設立・運営し、次世代の人材育成に独自のカリキュラムも打ち出しています。チューリッヒのけっして大きいとはいえない規模の劇場で、世界最高のキャストによる公演を連日繰り広げるオペラ劇場運営の秘密をたっぷりとお話しいただきました。

● プロジェクト研究者(50 音順) ●

五十嵐 喜芳 (昭和音楽大学学長・昭和音楽大学舞台芸術センター オペラ研究所所長)

石田 麻子 (昭和音楽大学准教授)

上原 恵美(滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール館長)

大 賀 寛 (日本オペラ振興会理事長代行)

黒田 恭一(音楽評論家)

酒井 健太郎 (昭和音楽大学助教)

新藤 浩伸(昭和音楽大学助教)

関根 礼子(音楽評論家)

武濤 京子 (昭和音楽大学准教授)

寺倉 正太郎 (音楽評論家)

中山 欽吾 (財団法人東京二期会常務理事)

永竹 由幸 (元昭和音楽大学教授)

野村 三郎 (音楽評論家)

広 渡 勲 (昭和音楽大学教授)

古 橋 祐 (昭和音楽大学准教授)

堀 内 修 (音楽評論家)

美山 良夫 (慶應義塾大学教授)

山崎 裕視 (昭和音楽大学講師)

渡 辺 裕 (東京大学大学院教授)

渡辺 通弘 (昭和音楽大学名誉教授)

公開講座

=オペラ劇場運営の現在・スイス=

チューリッヒ歌劇場、世界最高水準への道程

~アレクサンダー・ペレイラ総裁を迎えて

講師 アレクサンダー・ペレイラ(チューリッヒ歌劇場総裁)

Alexander Pereira / Intendant of Opernhaus Zürich

冒頭挨拶 下八川 共祐 (東成学園理事長)

ピーター・ネルソン (スイス大使館文化参事官)

講師紹介 広渡 勲 (昭和音楽大学教授)

第1部 基調講演

第Ⅱ部 質疑応答

モデレーター 寺倉 正太郎 (音楽評論家)

石田 麻子 (昭和音楽大学准教授)

通訳 岡本 和子

総合司会 武濤 京子 (昭和音楽大学准教授)

後援:スイス大使館 協力:フジテレビジョン

目 次

講義録編

第 I 部 基調講演····································	5
第Ⅱ部 質疑応答・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
資料編	
チューリッヒ歌劇場 2006/2007 シーズン プログラム・・・・・	38
チューリッヒ芸術祭 2007 プログラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	47
チューリッヒ歌劇場制作の DVD ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	49
チューリッヒ歌劇場株式会社 2003 年 1 月 27 日付定款・・・・・・	50
チューリッヒ大学アーツ・アドミニストレーション学科 マスター・プログラム 2006~2009······	57
出演者プロフィール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

第Ⅰ部

基調講演

		140		

【司会】 皆さん、こんにちは。本日は、文部科学省の特別補助「オープン・リサーチ・センター整備事業」公開講座へようこそお越しくださいました。

きょうの公開講座は、チューリッヒ歌劇場からアレクサンダー・ペレイラ Alexander Pereira 総裁をお招きしております。公開講座のスタートに先立ちまして、昭和音楽大学の理事長、下八川共祐からごあいさつをさせていただきます。

【下八川】 皆さん、ようこそおいでくださいました。ことし4月から新入生を迎えて、厚木から移転してまいりました。去年の11月末に竣工したこのユリホールは、見たとおりコンサートホールですが、この公開講座シリーズでは初めて使うことになります。

きょうは、世界の歌劇場で今最も積極的な活動をしている、スイスのチューリッヒ歌劇場のアレクサンダー・ペレイラ総裁をお迎えすることになりました。総裁を迎えるにあたり、きょうおみえになっているスイス大使館の文化参事官、ピーター・ネルソン Peter Nelson さんに、大変お世話になりました。また、この機会をつくってくださったフジテレビさんが、9月にこの歌劇場を招聘され、《椿姫》と《ばらの騎士》を公演します。その準備のために、ペレイラさんが2日間だけ時間を取って来日されました。きょうはフジテレビの村上社長もおみえです。貴重な時間をいただき、この講座を開催させていただくことになりました。

このシリーズは18回目を迎え、今年度で一応区切りを迎えることになります。7年間、 文科省の特別補助をいただいて、海外から様々な運営者、指揮者、演出家、歌手等をお招 きしてきました。その都度、都内で大勢のお客様にお越しいただきましたが、きょうはこ の新百合ヶ丘の地にわざわざお運びいただき、ありがとうございました。ごゆっくりこの 講座を最後までお聞きいただければ幸いです。どうもありがとうございました。

【司会】 本日の公開講座には、スイス大使館からご後援をいただいております。
それでは、スイス大使館のピーター・ネルソン文化参事官にお言葉をいただきます。

【ネルソン】 (以下、日本語で)皆さん、こんにちは。さきほど紹介していただいた スイス大使館文化担当のピーター・ネルソンと申します。

本日は、大勢の方にいらしていただき、まことにありがとうございます。

チューリッヒと言えば、スイスの中でも一番大きな都市です。それだけでなく、まず産業の都市、貿易の中心ということが頭に浮かびます。それだけでなく、文化の面でも大変たくさんのイベントがあり、文化的な中心地にもなっています。とりわけクラシック音楽の中心になっています。トーンハレ・オーケストラは、世界的にも有名な楽団で、去年6

月に来日しましたので、お聴きになった方もいるかもしれません。それと並び本日講演されるアレクサンダー・ペレイラ氏がインテンダントのチューリッヒ歌劇場は、世界的な注目を浴びています。ペレイラ氏が1991年に総裁になり、1996年から芸術監督を兼任するとともに、チューリッヒ歌劇場が世界的にも際だった活動を繰り広げています。

さきほどのお話のように、チューリッヒ歌劇場が、ことし9月はじめに初来日するにあたり、きょうこの講演が行われることを大変うれしく思います。実現にあたりご尽力いただいた昭和音楽大学の下八川理事長、そして、昭和音楽大学の皆様に厚く御礼を申し上げるとともに、以上をあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。

【司会】 ありがとうございました。さて、きょうの公開講座は、第Ⅰ部でアレクサンダー・ペレイラさんに基調講演をいただき、その後、第Ⅱ部で質疑応答も含めたセッションにしたいと思います。

皆様のお手元に、質問用紙がございます。第Ⅰ部の講演をお聞きになって、質問がございましたら、ご記入ください。休憩時間を設けますので、その際に、係の者にお渡しください。皆様からいただいたものを含めて、第Ⅱ部のセッションを行いたいと思います。

それでは講師のご紹介については、この〈オープン・リサーチ・センター整備事業〉の 研究総括者、昭和音楽大学教授の広渡勲からご紹介させていただきます。

【広渡】 こんにちは、広渡です。総括者というのは、プロデューサー的な役割を担っておりまして、次にどういう講師をお招きして、どういうお話をしていただこうかというような企画を立てています。

私がこの講座を担当してもう4年目になりますが、最初のころからぜひペレイラさんにはご出演いただきたいと思って、交渉を続けてまいりました。終わりの年になって、駆け込みでやっと実現する運びになりました。大変うれしく思っております。

チューリッヒ歌劇場は、前回公開講座のグラインドボーンの客席が大体1,250席でしたが、大体あのくらいのサイズの、ウィーンとかスカラに比べたら、とても小さなオペラハウスです。その小さなオペラハウスが、今、世界で最も注目を浴びているオペラハウスの1つになっています。現在、世界中のオペラハウスでバロック・オペラが盛んに上演されていますが、チューリッヒ歌劇場はその流れをつくり出した、発信基地でもあります。

皆さんの資料に2006年から2007年の、今シーズンの公演プログラムが挟み込んであります【巻末資料編参照】。見ていただくとわかりますが、例えば、ことしの1月には今バロック・オペラで世界最高と言われる指揮者のマルク・ミンコフスキ*1、昨年、日本

でも上演された《レ・パラダン》*2の指揮をしたウィリアム・クリスティ、そして、ウィーン・フィルに同行して来日したニコラウス・アーノンクール*3と、彼等が一日おき交互に出演するオペラハウスは、世界どこを探しても、見つけることができません。さらに、その後には、フランツ・ウェルザー=メスト*4、ベルナルト・ハイティンク*5が登場し、この1月にはクリストフ・フォン・ドホナーニ*6も出ていたと思います。本当にあの小さなオペラハウスで、しかも、このような華麗な指揮者たちだけではなく、チェチーリア・バルトリ*7や、ヴェッセリーナ・カサロヴァ*8、エヴァ・メイ*9などのスター歌手たちも毎日出演しています。

私も以前、プロデューサーをやっておりましたので気になるのですが、どうやってこの 小さな歌劇場でそれが可能になるのか、そんなに入場料が高いわけでもない、これはきっ とペレイラさんが特別なマジックをお持ちになのではないだろうか。きょうはそういうお 話も聞くことができれば、大変うれしく思います。

年間約270公演のオペラとバレエを公演しています。ということは、夏休みの2カ月は除きますから、ほぼ毎日です。また土曜日か日曜日は、昼夜2回公演です。それも昼《カルメン》なら、夜《フィガロの結婚》のように演目も入れ替えて、しかも、とても小さい劇場で、舞台へ行ってみると、スペースもほとんどない。ところが劇場の裏に回ると、屋外に他の演目の舞台装置が置いてあったりする。そういうやりくりをしながら、年間270公演を、世界最高の水準で上演している。本当に世界でもユニークなオペラハウスです。

このオペラハウスの総裁であるペレイラさんは、資金調達、政府からお金を引き出す役割、プログラムや演目の決定、指揮者、演出家、舞台美術、そして歌手の決定と、お1人で何十人分の仕事をされています。このオペラハウスはペレイラさんと、事務局長兼演出家のキーパーソンのお2人と、あとはアシスタントの計7名で、270公演を制作運営しています。そのほかは、オーケストラ、合唱、技術スタッフ、少数の芸術スタッフ、ロビーでお客様のお世話をする人たちだけです。アドミニストレーションは7人だけでやっている。すごいことです。という訳で、このオペラハウスから私たちが学習することはいっぱいあると思います。

一昨日、ペレイラ氏はチャーターのプライベート・ジェットで、ロシアのノボシビルス ク経由で成田に到着されました。その晩は秋の日本公演の主催者とのビジネス・ディナー、 翌日は記者会見および幾つかのインタビューをかけもちし、夜は既に録画をすませて今発 売を待っているDVD等、映像関係のビジネス・ミーティングを深夜まで行い、今朝、私がホテルへ迎えに行って、ここへお連れしたのですが、この講座が終わりましたら、そのまま成田へ直行、夜10時発の夜行便で離日、明朝、チューリッヒの飛行場にパリ経由でお着きになって、10時にはもうチューリッヒ歌劇場の総裁室で仕事を開始されている。「私も昔はあだ名で"スピーディーさん"と言われたことがありましたけれど、もうとてもかなわない。あなたはスーパージェット・インテンダントですね」と言ったら、大笑いされていました。そういう忙しい時間をやりくりして、きょうここへお運びいただきました。

ペレイラ氏はオペラを制作運営していくだけではなくて、オペラの将来もやはり考えなければいけないということで、チューリッヒ大学にアーツ・アドミニストレーション・コースという3年制の特別授業をお持ちです。次の世代、次のオペラを運営していく人たちをつくり出すという、将来に向けた準備もちゃんとなさっていらっしゃいます。

彼はまた、もう1つ、別の顔を持っていらっしゃいます。昨年の12月31日に、私はチューリッヒで、ジルベスターの年越しのオペラを見ました。昼夜2公演。マチネはリヒャルト・シュトラウスの《ナクソス島のアリアドネ》、夜は《トゥーランドット》。その《アリアドネ》の中で、彼は執事の役で舞台に登場し、あの中のちゃんと長ぜりふも朗々とこなして、堂々の役者ぶり! まあ私は生涯、いろんなインテンダントとおつき合いしてきましたが、役者までやってのける人は初めてで、もうびっくり致しました。チューリッヒだけではなくて、今度はウィーン国立歌劇場に、この役でご出演なさるそうです。そこで今日は、彼がどんな役者ぶりを発揮しているのか、貴重なDVDを皆さんにちょっとごらんいただいて、そして、ご本人が登場するという運びにさせていただこうかと思います。なお、本日の通訳は岡本和子さんにお願いしています。

(チューリッヒ歌劇場制作《ナクソス島のアリアドネ》DVD上映)

【ペレイラ】 皆様、こんにちは。残念ながら私は先ほどのスイス大使館の方のように 日本語ができませんので、ここでドイツ語でお話しすることをお許しください。

こうしてご紹介いただいたことを大変光栄に思っております。そして8月下旬から9月の初頭まで、今度はチューリッヒの私たちのオペラハウスが日本に来日することになりました。フジテレビ、そして、私の大の友人である村上社長の招聘で、チューリッヒのオペ

ラハウスをライヴでお楽しみいただくことが実現することになりました。

我らがチューリッヒ歌劇場というのは、世界に数あるオペラハウスの中で最も小さいオペラハウスの1つと言えるでしょう。座席数が1,100しかない小さな会場ですが、逆に、その小ささが独特の親密な雰囲気を出しています。そして、客席と芸術家の間の密な関係、アットホームな雰囲気が、私を長らくこの劇場に縛りつけている大きな魅力と言えると思います。実際、私は、ここ数年、いろいろな劇場から仕事のオファーをいただきましたが、チューリッヒの歌劇場に対する愛着で、なかなかこの劇場から離れられない状況です。最近の劇場はどんどん巨大化していく傾向の中で、まるで歌曲の夕べのようにオペラの大曲を上演することができる、チューリッヒならではの魅力があります。

ここで、このチューリッヒ歌劇場をめぐる幾つかの数字をご紹介します。チューリッヒ歌劇場のスタッフは、総数600人です。厳密に言うと、590ちょっとというスタッフ数です。そして、5,260万スイスフランという予算*10があります。このバジェットのうち、53%がチューリッヒ州からの助成金で、残り47%がチケット収入等、助成金以外の収入という状況です。47%も助成金以外の収入で賄われているのは、ヨーロッパの歌劇場の中では驚異的な数字だと思います。なぜなら、ヨーロッパでは多くの歌劇場が、大体予算の80%から少なくとも75%くらいまでが国からの助成金で運営されているのが現状だからです。

そして、今申し上げた助成金ではないホール独自の収入47%の内訳は、33%が純粋なチケット収入で、10%がスポンサーからの収入、残り4%がそのほかのメディアからの収入、広告収入等です。

実は、チューリッヒ歌劇場は、もう1つ独特の特徴を備えています。チューリッヒ歌劇場は、株式会社の形で運営されているので、「チューリッヒ歌劇場株式会社」という会社組織になっており*11、私はこの会社のCEOという立場にあります。株主は、助成金をいただいているチューリッヒ州と、一般のお客様、個人、法人です。株は、今、大体4,300株を市場に出していますが、そのうち、わずか200株だけがチューリッヒ州の持ち物で、その200株を除く残り総数の株は、すべて個人・法人の持ち物です。そうしたことから、株主総会を開くと、チューリッヒ州が言ってくる意見が株主総会で覆されることも、たまにあります。ただ、州の場合は、定期的に助成金を払っている立場から、6年契約で歌劇場側に幾つかの条件を示しています。これが条件で、チューリッヒ州は助成金を支払っている。この6年ごとに更新される契約の内容をまた途中で改めたいときには、

その契約の内容が履行される3年前に見直しの申請を出す、ちょっと複雑な状況です。

チューリッヒのオペラハウスは、ウィーン、ミュンヘン、ベルリンなどのオペラハウス 同様に、レパートリー・システムをとっているオペラハウスです。そして、独自のアンサンブルを持っており、年間を通して公演するオペラハウスです。このレパートリー・システムをとるオペラハウスというのは、イタリアのスタジオーネ・システムをとる劇場と、プログラムの組み方が全く変わってきます。イタリアのスカラ座やフィレンツェの劇場などでは、このスタジオーネ・システムを使っています。スタジオーネのシステムというのは、簡単におさらいさせていただきますと、大体4週間から6週間の間に1つの公演のリハーサルを行います。例えば、《椿姫》がかかるとしますと、4週間とか6週間リハーサルをやって、その後、その演目だけを6回から7回ずっと上演し続けます。この7回の最終公演で千秋楽を迎えると、今度は全く一からすべてもう一度、別の舞台のリハーサルが始まるというシステムをとっていますが、チューリッヒの場合は、それとは違うシステムをとっています。

このスタジオーネ・システムでは、大体年間80から多くて100くらいの公演しかできませんが、私はこのスタジオーネ・システムとは大変自己中心的な、エゴイストなシステムだと考えています。なぜなら、プロダクションごとに市場に出回っている素材をぽんとピックアップして、そして、その後公演が終わってしまうと、また再び市場に放出するという、システムだからです。アーティストの成長というものを見守っていく、あるいは一緒に成長していくというシステムではないからです。

私は、スタジオーネではなく、アンサンブル・レパートリー・システムを支持していまして、チューリッヒの場合もこのアンサンブル・レパートリー・システムをとっています。スタジオーネですと、演目も年間5~7作品くらいしか、かけられませんが、アンサンブル・レパートリー・システムをとる場合には、公演回数が年間で250から300くらいになります。そして、作品数も35ないし45、50作品くらいが年間で上演できます。チューリッヒの場合は、年間270公演打っております。この270公演をレパートリー・システムで運営していくためには、当然ながらアンサンブルというものが必要になってくるわけですが、チューリッヒには大体60人くらい固定契約の専属歌手がいます。この60人の歌手のうちの多くが、35歳以下の若い歌手です。この若い歌手にそのときの歌手のレベル、そして、その成長段階に合わせて役を与えていくというシステムをとっています。これはどういうメリットがあるかと言いますと、同じ歌劇場の中で先輩の歌手が後

輩の歌手を育てていくことができる、また、後輩の若い歌手たちは、先輩の芸を見ながら 育っていく、孫とおじいちゃんが同じ舞台に立って、それぞれ刺激し合っていくことがで きる、そういうメリットのあるシステムです。

若い新人歌手と契約する場合には、私は基本的に5年契約で契約をします。例外も若干ありますが、基本的には5年間です。なぜ5年という長期契約を若手の新人とするかと言えば、この5年という長いスパンを通して若い歌手を育てていくということで、ここで若手を育成するためにやはりそれだけの時間がかかるからです。5年間契約することにより、若い歌手は、1年間のうち最低でも半年はこの劇場にいて、いろいろな役を学ぶことができる。そして、プロダクションからプロダクションへと劇場を転々とせずに済むという、大変なメリットがあると思います。また、半年くらい過ぎたところで、この歌手にはちょっとこういうところが足りないなと思ったときに、私のほうでその若い歌手に適切な先生を紹介して、契約を続けながらも、勉強を続けることもできるのです。若手を育成していく上では、このアンサンブル・レパートリーのシステムが一番適しているのではないかと考えています。

若手の育成ということでは、チューリッヒ歌劇場は、この点で抜きん出ている存在と言っても過言ではないでしょう。チューリッヒ歌劇場では、2年契約で、いわゆる大学を卒業して本契約にまだありつけていない若手の歌手を20人育成しています。これは、オーケストラで言う「アカデミー」のようなシステムですが、実はオーケストラのほうも、15人の大学卒業したての若手の演奏家を、チューリッヒ歌劇場の附属のオーケストラ・アカデミーで育てています。また伴奏のためのピアニストも若い人を5人育てているのが現状です。また、バレエのほうでも、チューリッヒ歌劇場にはバレエ団があり、現在ジュニア・バレエ団という形で、将来このバレエ団の正バレエ団員となる15人の若手を育成しているという状況です。

私は先ほどから繰り返し申し上げますが、このレパートリー・システムをとっている劇場を支持しています。なぜ私が口を酸っぱくしてこのことを言うかといえば、実はここ10年ないし15年前から、ヨーロッパのレパートリー・システムをとっている歌劇場において、大きな問題点が生じてきていると強く感じているからです。1つは、レパートリー・システムをとっているヨーロッパの歌劇場の中に、表向きは金銭的な理由から、アンサンブルを縮小していく傾向があることです。そして、若手を育てていかない。アンサンブルを縮小しますと、自動的に若手の育成まで手が回らなくなるのが現状ですが、こうい

うことをする歌劇場が非常に増えている。しかし、私はお金を節約するのであれば、もっと別なところで節約すればいいのにと感じます。将来性のある若い人たちを育てなければ、どこにオペラの将来性があるのでしょうか。将来の可能性を、みずからその芽を摘んでしまっていると感じます。

そして、もう1つ、このレパートリー・システムをとる歌劇場の1つの傾向として、新演目が非常に少なくなってきていることです。スタジオーネ・システムをとる歌劇場よりも初演の数が少ないレパートリー・システムの歌劇場がたくさん出てきています。ひどいときには、年間5つくらいしか新しいプロダクションのない歌劇場も出てきています。

こうしたことに対して、私は非常に強い危機感を感じているわけです。年間5つしか新しいプロダクションができない、あるいはやっていない歌劇場の場合、どういうことになるかと言うと、年間を通して運営するレパートリー・オペラの場合は、チューリッヒの場合、大体270やっているわけですが、何とかこれを埋めていかなくてはいけなくなります。最低35から40の演目が必要と言われております。

年間270の公演を実現して、ある程度お客様を飽きさせないくらいの演目を提供していくためには、大体100演目、100の舞台をいつでも出せる状況に常備していなければいけない。しかし、年間5つの舞台しかプレミエがない、新しい演出での公演がつくれないということになると、大半の演目が大体20年前の演目で、それらを繰り返し出し続けなければいけない状況に陥ります。20年前の演出というと、もう若い人たちは、このような舞台を見てしまうと、オペラはもうほこりをかぶったものとしか言えなくなる。そして、オペラからどんどん縁遠くなってしまう。オペラが持っている、実は近代性、今の時代に通じる部分がすっかり失われてしまう危険があります。

演出に関連して言えば、照明なども含め、さまざまな新しい技術がどんどん開発されています。そうしたことも考えると、大体1つの新演出が視覚的に耐えられる年数、楽しめる年数というものがあり、大体有効期間が8年から10年と言われています。この10年を過ぎると、もう賞味期限切れというか、有効期限切れ、古びたものになってしまう。そう考えると、270日、270公演を打たなければいけない場合に、割り算をしていくと、どれだけの初日、新演出が必要かということが、数字としてはじき出されてきます。そこで私はチューリッヒに就任したときに、自分のスタッフに、年間15演目を新演出で出さなければいけないと言いました。これを言ったときに、同僚スタッフ、それから、州側の全員に、頭がおかしいのではないか、そんなことは不可能だと言われたんですが、私は、

バレエ3公演、オペラ12公演を毎年新しい演出で次々とやっていかなければいけないと 考え、実際にこれを実現しました。

このようにチューリッヒ歌劇場では毎年、270公演を打たなければいけない。その中で、常に出せるレパートリーが100プロダクションある。これを計算していくと、例えば、先ほど申し上げたように、もうほかの劇場が現状としてそうなっているように、年間で5つしか新しいプロダクションがないとすると、初日と、そのあとに続く8日間の公演、合計9日間は新しい演出で公演されます。これ掛ける5で、大体45日、新しい演出をお客様は楽しむことができるわけです。しかし、残り225公演は、全部古い過去の演出の公演になってしまいます。一方、年間15の新演出、新しいプロダクションを実現するとしますと、大体年間で135日分の公演が、お客様にとって視覚的に新しい舞台でのプロダクションということになります。270日間ある公演日数のうち、135日間が新しいものになる。つまり、これは単純に割り算しますと、2日に1回は新しいものを目にすることができる、新鮮味が常に失われない劇場運営が、実現されるわけです。

実は、昔のレパートリー・システムで運営されていた歌劇場の年間プログラム、例えば、レパートリー・システムで運営されている劇場の1930年代ぐらいのレパートリーを見てみますと、何とその歌劇場は大体年間12から18の新しいプロダクションを実現していました。これは私がはじき出した数字とほぼ同じ数字です。つまり、過去歌劇場は、常にお客様を楽しませ続け、また、高い質を保つために、2日に1回は新しいプロダクションをお客様に届けられるレパートリーを組んでいたわけです。

私は、歌劇場運営を決定づけるのは、やはり何と言っても、上演されている内容の質だと思います。若くて才能のある歌手を舞台に上げて、そういう歌手を育てながらすばらしいプロダクションを次々と実現していくのが、歌劇場の重要な使命と考えています。質という話では、例えば私は、ウィーン、ベルリン、チューリッヒ、パリと、あちこちに行っていますが、14日間それぞれの街に滞在して、そして、そこで運営されている歌劇場の舞台を14日間続けて見て、比較してみると、チューリッヒ歌劇場は、小さいながらもトップクラスの質の高い舞台を、お客様に安定した形で続けて提供できている歌劇場の1つではないかと考えています。

質という話を続けますと、年間5つしか新しいプロダクションを行わないオペラハウスの場合、大体1つの新しいプロダクションの舞台から、次のニュー・プロダクションの舞台までの期間が非常に長く感じられます。その間は何をするかというと、この日数を埋め

ていくために、過去の演目を再演していくわけです。当然、再演となると、リハーサルの 期間は非常に短い期間しか与えられません。それに対して、年間15以上の新しいプロダ クションを提供している歌劇場の場合、2日に1回は、非常に新鮮な、できたてのプロダ クションを提供することができます。そして、オーケストラも、合唱も、ソリストも、綿 密なリハーサルを重ねた非常に完成度の高いものを、最低でも2日に1回は提供できる状 況にあります。

こうしてチューリッヒの場合も、2日に1回はこうした新しいプロダクションを新しい演出でやるわけですが、年間15もの新演出のプロダクションを実現していると、おのずと有名な一流の歌手たち、お呼びしている方たち1人1人に新演出、ニュー・プロダクションで歌ってもらう場を与えることができる。そのことによって、その歌手たちも、忙しい一流の有名な方たちも、チューリッヒの歌劇場に行けばそういう新演出で歌うことができるのです。こういう新演出、ニュー・プロダクションが初日を迎えると、必ずプレス、マスコミの人たちがたくさん集まり、観客の注目度もおのずと違ってきます。このように注目度が非常に高く、マスコミもどっと集まってくる、そして、自分たちも注目されていることを意識しながら舞台に立つことができるわけです。この辺のところから、一流の歌手たちがチューリッヒの歌劇場にまた呼んでもらいたいという気持ちになるのも、この15ものニュー・プロダクションを年間やっている理由の1つです。

オーケストラ、また合唱は、常に3~4週間くらいの間隔で新しいプロダクションのリハーサルを始めなければいけない。1つのニュー・プロダクションの公演が終わると同時に、今度はすぐに次のニュー・プロダクションのリハーサルが始まる状況です。そうしたことから、特にオーケストラのプレーヤーたちには、リハーサル、また本番の段階で、非常に高い集中力が常に求められます。また、当然ながらチャレンジ精神も、オーケストラ・プレーヤーに求められます。そうしたモチベーション等から、オーケストラのプレーヤーの質がおのずと上がってくるのが現状です。しかし、オーケストラのプレーヤーをやる気にさせるためにも、一流の指揮者に指揮してもらわなければ、彼らのモチベーションも低下していってしまうのです。私は長年ウィーンのコンツェルトハウスで運営に携わっていましたが、ここで私が学んだ大きなことの1つは、オーケストラは、指揮台に立つ指揮者によっていかようにでもなるということでした。そうしたことから、数あるオペラハウスの中でも、チューリッヒの歌劇場では、特に一流の指揮者を雇い入れ、契約をすることに重点を置いています。やはりオペラのプロダクションは、コンサートでも同じですが、指

揮者の腕が公演の成功のかぎをにぎっていると言って過言ではありません。残念ながら、ヨーロッパの多くのレパートリー・システムをとっている歌劇場の中には、歌手にはたくさんお金を使うけれども、指揮者は比較的だれでもいいというオペラハウスが多いような気がします。しかし、私は指揮者にたくさんお金をかけて当然と考えます。幸い、我々の歌劇場にはフランツ・ウェルザー=メストというすばらしい一流の指揮者がGMDとして活躍していますし、こうしたすばらしい指揮者、音楽監督、芸術監督のもとでずっと演奏をチャレンジし続けているオーケストラ・プレーヤーたちの質も、おのずと上がっていく状況を目の当たりに見ている次第です。ことし9月にその水準の高さを皆様にも楽しんでいただくことができると思います。

我々はチューリッヒでは年間15のニュー・プロダクションを実現しているわけですが、 年間5つしか新演出やニュー・プロダクションを実現していない歌劇場が、まず全面的に 言ってくる理由が、金銭的な問題です。しかし、チューリッヒの歌劇場は、冒頭申し上げ たように、国からの助成金をもらってはいますが、ほかの歌劇場に比べて助成金の割合が 大変低い歌劇場です。実は、新しいプロダクションの公演日のほうが、通常の古いプロダ クションの公演と比べると、チケットの枚数、売れ行きは15%も増えるんです。特に新 演出の初日に関しては、いわゆる年間のチケット・プライスよりも若干高めの、高額なチ ケットの値段設定をしていますが、その高額な値段設定をしているチケットにもかかわら ず、チケットの売上枚数が15%増える。また、金額的にも12%、通常の公演日よりも 多くのチケット収入を得ることができるわけです。この15%プラス、ないし、12%プ ラスという部分だけで、美術、演出家に支払うお金、そして制作コストの大きな部分を、 既に賄うことができています。

そのほかに、ニュー・プロダクションの場合には、歌手のギャラ等いろいろコストがかかるわけですが、この部分をスポンサーからちょうだいするお金で賄っていきます。チケット収入で賄いきれない部分を、スポンサーのところに行ってお金をちょうだいしてくるわけですが、私は毎回こうした新しい新演出のプロジェクトを大体幾つか抱えており、このプロジェクトを持って経済界のリーダーたちのところに行き、それぞれの舞台を紹介して、どこかの演目をサポートしてもらえないかとお願いして回っています。こうすることによって、実際、チューリッヒ歌劇場では、ニュー・プロダクションを1本実現すると、完全に元が取れる状況になっています。悪くてプラス・マイマス・ゼロ、あるいは、逆に黒字が出ることもあります。これはニュー・プロダクションに限ってのことで、いわゆる

過去の演出で上演した演目の場合のほうが、逆に赤字に転じる確率が高いというのが現状です。

国からの助成金で文化イベント等を実現していくのは、年々難しくなってきているのが現状です。国からの助成金は、どこでも少しずつカットされています。やはり我々は納税者にあまり頼りすぎない運営を心がけていかなければならない時代に入ってきていると思います。民間のスポンサーの協力をお願いし、値段等チケット収入も十分に考えます。そして、経済界の方たちや企業なども、社会貢献とは、1つの企業にとって大変重要な仕事の1つという認識が既にでき上がっていると思います。会社にとって、社員の労働環境を改善していくのは、1つの大事な義務であると同時に、従業員たちが家に帰って生活する、その生活環境も豊かにしていかなければいけない、これも1つ企業の重要な責務だと考えていますし、また、そう考える企業が非常に多いと考えます。スポーツ・イベント、科学、文化といったさまざまな分野での事業は、国や自治体等からの助成金、企業からのサポート、そして、個人の方々からいただくチケット収入を、きちっとバランスを考えた上で、実現していかなければいけないと考えます。

オペラというのは、合唱あり、オーケストラあり、舞台美術あり、ソロの歌手ありと、 非常にたくさんのものにお金がかかる芸術です。コンサートや演劇などよりも、非常に資 金が必要な芸術なのです。しかし、オペラというものは複雑な総合芸術であるからこそ、 そのすばらしい魅力を発することができる、オペラならではの魅力がございます。そして、 多くの作曲家がオペラというフィールドにおいて、それぞれの最高傑作を書いていること も忘れてはいけません。

モーツァルトは《コジ・ファン・トゥッテ》《ドン・ジョヴァンニ》《魔笛》《フィガロの結婚》、リヒャルト・シュトラウスは《ばらの騎士》《エレクトラ》《サロメ》など、やはりオペラというジャンルがなければ、それぞれの最高傑作を実現できなかったのではないか。ワーグナーやヴェルディに関しては、オペラ劇場がなければ、もう作品すら上演されずに、聴かれることがなくなってしまう作曲家たちです。やはりこうした天才と呼ばれる多くの作曲家たちが残した数多くの傑作、このオペラというジャンルをこれからも守り続けていくのは、私たちにとって大事な責任ではないかと思います。そして、常に質の高い公演を提供し続ければ、多くの人の心を今後も豊かにし続けることができると思いますし、また、世代を超えて多くの人たちにインスピレーションを与えることができると私は信じています。そして、質の高い公演を提供し続ければ、世代を超えてたくさんの方に興味を持って

いただけることは、私たちの劇場では実際に数字の上で表れています。私たちの歌劇場を 訪れるお客様の22%が25歳以下というデータが出ています。これは、やはりオペラと いうジャンルが、質の高い舞台であれば、幾らでも若い世代の心を打つことができること を立証しているのではないかと思います。

そういうことも含めて、9月にぜひ私たちの舞台、《ばらの騎士》、そして《椿姫》にお越しください。9月に皆様にまた多くの感動を与えることができると確信しております。 9月にまたお会いできることを楽しみにしております。

ご清聴ありがとうございました。

【司会】 それでは、ただいまから20分間の休憩をいただきます。先ほどの質問用紙等がございましたら、係の者にお渡しください。休憩時間は、こちらの会場でチューリッヒ歌劇場制作の《ドン・ジョヴァンニ》の上映をさせていただきます。実際は20分の休憩ですが、10分ぐらいから上映をさせていただきますので、どうぞお楽しみください。

(休憩)

第Ⅱ部

質疑応答

【司会】 第Ⅱ部を始めたいと思います。第Ⅱ部のパネリストをご紹介いたします。 先ほどご講演をいただきましたアレクサンダー・ペレイラ総裁、そして通訳の岡本和子 さんです。

モデレーターの方々は、音楽評論家の寺倉正太郎さん、そして、昭和音楽大学の石田麻 子准教授です。よろしくお願いいたします。

【石田】 それでは、第Ⅱ部を始めさせていただきます。

皆様、休憩中に上映した《ドン・ジョヴァンニ》は、ごらんいただけましたでしょうか。 さっそくですがこのプロダクションについて、ペレイラ総裁から少しご紹介いただきたい と思います。

【ペレイラ】 今ごらんいただいたのが、5月に収録されたばかりの、フランツ・ウェルザー=メスト指揮の《ドン・ジョヴァンニ》です。この舞台の演出はスヴェン=エリック・ベヒトルフ*12の新演出でございます。サイモン・キーンリサイド*13が主役を歌っており、DVDで、今から大体3カ月後ぐらいにEMIから発売される予定です。

チューリッヒ歌劇場は、DVDのプロダクションでも非常に積極的で、既に8つのプロダクションをDVD化しております。皆様のお手元にリストがありますが、《ドン・パスクワーレ》はファン・ディエゴ・フローレス*14などが主役を張っており、そのほかに《リゴレット》はネルロ・サンティ*15の指揮で、レオ・ヌッチ*16が主役を歌っています。また、この講演の冒頭でごらんいただいた《ナクソス島のアリアドネ》のDVDは昨年のクリスマスに収録されたものです。これはすばらしい主役の方たちが出演して、歴史に残るプロダクションだと思っています。そのほか、チェチーリア・バルトリが主役を歌っている《セメレ》、マルティン・クーシェイ*17が演出し、アーノンクールが指揮をした《魔笛》、また、ベヒトルフ演出による《フィガロの結婚》のプロダクションもDVD化されています。また、《パルジファル》はハイティンクの指揮で上演されましたが、彼がチューリッヒの歌劇場で指揮をするのは初めてだったのです。これはドイツ・グラモフォンで今後発売予定の商品ですが、この《パルジファル》を見た多くのお客様から、涙が出るほどすばらしい舞台だったという感想がたくさん寄せられた名舞台でした。

これからの予定としては、《アラベラ》をルネ・フレミング*¹⁸とトーマス・ハンプソン*¹⁹、そしてフランツ・ウェルザー=メストの指揮で上演し、DVD化する予定になっています。このように、8つのプロダクションがDVDとして出されるなど、チューリッヒ歌劇場では積極的に舞台のDVD化を進めています。

この場を借りて強調させていただきますが、チューリッヒ歌劇場の舞台がDVD化されるにあたり、テレビで放映される舞台が非常に多く、上演したものが非常に多くフィルム化されていることの裏には、NHKの協力が非常に大きな比重を占めています。ここ14、5年前くらいからでしょうか、NHKは大体年間2つのプロダクションの収録に全面的に協力してくれています。このNHKの協力がなければ、チューリッヒ歌劇場はここまで世界のDVD市場でリーディング・ポジションをとることができなかったのではないかと思います。この場を借りて、日本のNHKさんに心より感謝したいと思います。

【石田】 ここで、私の隣にいらっしゃるモデレーターの寺倉正太郎さんにバトンタッチして、寺倉さんの目から見たチューリッヒ歌劇場を描いていただきます。

【寺倉】 私が一番初めにチューリッヒ歌劇場に伺ったのは、まだペレイラさんが就任する前で、1989年のことです。今のチューリッヒのオペラハウスは、非常に小ぶりながら大変美しい劇場ですが、これはたしか1984年に改築され、再開場したばかりで、私が最初に伺ったときは、まだ建ってから5年ぐらいのときでした。季節にもよりますが、チューリッヒ湖という大きな湖のほとりに劇場があり、ちょうどオペラの幕間のあたりでタ日が湖に沈むという、非常に美しいロケーションに恵まれた劇場です。チューリッヒというのは大きな都市で、大学もあるし、人口密度がヨーロッパの中では高いところではありますが、チューリッヒのオペラハウスそのものは、言ってみればリゾート地のような雰囲気がある、非常に居心地のいい劇場だったということをまず印象づけられました。

そのときは3日間ほど滞在して、ヴェルディ《仮面舞踏会》とワーグナー《ジークフリート》と、間にバレエの《コッペリア》を見まして、それぞれ大変特徴ある舞台で、やはりチューリッヒという劇場の評判にたがわぬレベルの高いことをされていると思いました。その後、チューリッヒ歌劇場で印象的だったことは、ペレイラさんが着任された後の話ですが、週末のマチネ公演で、《さまよえるオランダ人》があり、その上演後に、チューリッヒのオペラハウスの下に行ったところで、若手歌手を育成するためのチューリッヒ・オペラ・スタジオ所属の歌手たちによる公演がありました。これは非常に珍しい、モンテヴェルディの弟子にあたるフランチェスコ・カヴァッリ*20という人の《オルミンド》というオペラでした。大変熱のこもった上演で、しかも、《さまよえるオランダ人》を見た後のお客様がぞろぞろ移動して、その後にスタジオ公演も見るという形が、先ほどペレイラさんのお話にもありましたが、単に完成品の歌手だけではなく、これから育とうとしている歌手たちの姿を、あたたかい目で見守りながら楽しむお客さんの層というものに、非常に

層の厚さというか、お客さんの側の意識も、チューリッヒの劇場運営を支えているのでは ないかという感じを受けました。

【石田】 寺倉さんのチューリッヒ歌劇場の劇場体験についてお話しいただきましたが、 幾つかお客様からも質問が出ている中で、オーケストラについてお伺いします。

チューリッヒには、皆さんよくご存じのように、トーンハレという有名なオーケストラがあります。一方でもちろん、ペレイラさんのいらっしゃるチューリッヒ歌劇場にも歌劇場管弦楽団がある。今、バロック・オペラは、当時の楽器を使った演奏でオペラを上演するのが当然のことのようになっています。劇場の中でバロック・オペラをやる場合と、普通のオペラをやる場合とで、オーケストラのメンバーは代わるんでしょうか。

【ペレイラ】 実はチューリッヒでは、1984年までオーケストラは1つしかなかったのです。それがオペラとトーンハレとに分かれ、そして、現在では、トーンハレはGM Dがデイヴィッド・ジンマン*21、オペラの歌劇場オーケストラのGMDは今はフランツ・ウェルザー=メストが務めている状況です。

それから、今度は歌劇場管弦楽団の楽団員から、バロック・オペラ、それから初期古典派のオペラに関して、古楽器でやりたいと要望が出まして、私のほうでそれに応えたいと考えました。これは偶然そういうことを楽員たちが言い出したのではなく、やはりいろいろきっかけがありました。1970年代から80年代にチューリッヒ歌劇場で指揮をしていたニコラウス・アーノンクールが、この時期からオペラのオーケストラのホルンとトランペットをナチュラル・ホルンとナチュラル・トランペットで吹かせていたのです。そういったことがきっかけとなり、管楽器だけではなくて、チェロ、ヴァイオリンなどの弦楽器も、スチール弦ではなく、ガット弦で、バロックや初期古典派のオペラをやりたいという要望が楽員から出されました。

そうしたことから、今度はオペラハウスの管弦楽団の中に、もう1つ、バロック楽器、ピリオド楽器も同時に演奏できるアンサンブルを結成しました。このメンバーになっているのはチューリッヒ歌劇場の楽員ですが、午前中に、例えば《トスカ》や《カルメン》といったオペラのリハーサルをやって、夜はピリオド楽器で《オルランド》の本番をやるという、持ち替えを実際にやっているオーケストラが誕生いたしました。これは「ラ・ジェンティーラ」という名前もついています。このアンサンブルは、オペラハウスの中でレパートリーに応じて古楽器と現代楽器を使い分けています。チューリッヒ歌劇場というのは、世界でおそらく唯一と言ってもいいピリオド楽器とモダン楽器と両方に対応できるオーケ

ストラを持っているオペラハウスです。こういう専門団体も持っていて、オーケストラの中にそういうメンバーたちがいることから、ウィリアム・クリスティやジョン・エリオット・ガーディナー*22、ミンコフスキ、アーノンクールといったピリオド楽器を得意とする指揮者たちが、非常に積極的に私たちの歌劇場で指揮をしてくれているのです。

また、オーケストラのスケジュールについては、1つの演目につき、常に同じメンバーがオケ・ピットに入るようにお願いしています。実際ウィーン、ミュンヘン、ベルリンの歌劇場のようにレパートリー・システムでオペラをやっているところは、演目によってではなく、日にちによってオーケストラのメンバーが替わる状況が日常化しています。しかし、これは《リゴレット》のようなよく知られている、また、演奏家たちも弾き慣れているレパートリーでは問題ありませんが、《ヴォツェック》のようなあまりやり慣れていない演目を演奏する場合、リハーサルをやったメンバーと本番をやるメンバーが違っていたり、また、本番ごとにメンバーが替わっていくのでは、おのずと演奏の質が下がってしまうことがあります。ですから、私は作品ごとに必ず同一メンバーで公演を演奏するようにとオケに言っております。

【石田】 きょう非常にご質問が多いのが、劇場の中での研修所の運営の状況、システムについてです。先ほど、2年間の研修所運営の中で研修生を育成するお話がありましたが、その人たちは実際にどういうシステムでトレーニングを受けているのか。実際に研修所公演が行われていると伺いましたが、その公演がどのくらいの頻度で行われているのか、そういったところをもう少し教えていただけますか。

【ペレイラ】 この若手育成のシステム制度で、ダンサー、歌手、またオーケストラ・アカデミーに在籍している人たちには、月2,000フラン(198,000円)*23というお金が給料として与えられます。それにプラス、400フラン(39,600円)の住宅手当が研修生に支払われます。そういった新人たちである、準団員に与えられるお金は、民間のスポンサーが大半をサポートしてくれている状況です。約3万スイスフラン(2,970,000円)を民間スポンサーが払ってくれています。

この若い人たちは、それぞれ歌手なら歌手のスタジオの声楽の先生、オーケストラなら、 歌劇場管弦楽団の首席指揮者や首席奏者、コンサートマスター等のレッスンを受けながら、 またダンサーの場合は、それぞれのレッスンを受けることができるわけです。それと同時 に、いろいろなプロダクションで小さな役を与えられることになっています。バレエ団や オペラ・スタジオの研修生たちは、それぞれのプロダクションも、小さいながら実現して おり、バレエは、ジュニア・バレエ団というのがあります。そのジュニア・バレエ団の公 演もやっていますし、また、オペラ・スタジオの研修生たちがアリアの夕べのコンサート をやったり、小さなオペラを演奏会形式で上演したりといったことをやっています。

実は、今回、このオペラ・スタジオから、大スターが近々生まれます。私も長くやっていて、初めてのケースと言ってもいいと思いますが、メキシコ出身のテノール歌手です。これは我々の歌劇場の世紀の大発見とも言えるすばらしい歌手で、ハビエル・カマレーナ*24という名前のテノール歌手です。実は、このカマレーナさん、来週《アルジェのイタリア女》で、何とカサロヴァさんと一緒に主役を、新しいプロダクションで歌うというデビューが実現します。このようなケースはめったにないと申し上げていいと思います。来週の公演ですが、このセンセーショナルであろうカマレーナのデビューがうまくいくことを、彼のためにも祈っているのが今の状況です。

【石田】 皆様、お書きとめいただけましたでしょうか。大発見だそうです。期待したいと思います。それでは、少し違ったご質問を幾つかいただいていますので、今度は寺倉さんからご質問いただきたいと思います。

【寺倉】 先ほどのペレイラさんのお話で、新演出を年間たくさん持つというお話がありました。今やはり新演出というと、指揮者もそうですが、演出家の存在が非常に注目を浴びる時代にあって、演出についてのご意見、ご質問をたくさんいただいていますので、幾つかまとめさせていただく形でお答えいただきたいと思います。

例えば、先ほど始まる前に《ドン・ジョヴァンニ》の映像が流れていましたが、チューリッヒ歌劇場は、《ドン・ジョヴァンニ》が、大体この20年ぐらいの間に、有名なジャン=ピエール・ポネル*25演出、ニコラウス・アーノンクール指揮のものがあり、現在もDV Dで発売されています。アーノンクールが指揮をして、ユルゲン・フリム*26という、ことしからザルツブルク音楽祭を率いることになり、バイロイトでも〈ニーベルングの指環〉を演出した、もともとは演劇畑の人の演出がありました。昨年最新のものとして、今度は指揮者がフランツ・ウェルザー=メストに代わって、演出もスヴェン・エリック・ベヒトルフが担当しました。ベヒトルフはウィーンのブルク劇場で俳優として活動していたドイツ人で、ウィーン国立歌劇場で、やはりウェルザー=メストと組んで〈ニーベルングの指環〉をつくることになっています。このスヴェン・エリック・ベヒトルフは、ペレイラさんの時代のチューリッヒでたくさんの演出をしています。今度9月に日本でも見られる《ばらの騎士》もベヒトルフ演出ですが、こういう演出家の起用についてのペレイラさんのお考

えと、もう1つ、指揮者と演出家が対立した場合に、そのプロダクションをどのような形でまとめ上げていくのか、あるいは、昨今の演出が非常に突出してしまって、作品を、場合によっては、一般の観客にとって全く作品のイメージを変えてしまう、見方によっては非常にそれが作品に対する、冒涜と映るような演出があるという現状について、ペレイラさんのお考えをお聞かせ願えればと思います。

【ペレイラ】 演出、また演出家についてはさまざまなことが言われて、議論されてきているわけですが、私は基本的にオペラの中で語られているストーリー、これをきちんと伝えることができるかどうかを、演出家を選ぶ上での最重要の基準としています。

長らくドイツではレジーテアター Regietheater という、実際オペラそのもので語られる物語とは全く異なるストーリーが舞台の上で語られてしまうような、そういう演出が一時非常にはびこっていた時代がありますが、私はこれには反対です。やはりオペラの中で語られている物語は最大限尊重し、そして、それをきちっとお客様に届けて伝えることができる演出家でなければ困ると考えています。

それを伝える上で、演出のセットを現代のものにするのか、あるいは、作品が誕生した時代、例えば、ヴェルディの作品を1840年代の作品がつくられた時代の格好で演出するなどという演出家もいるわけです。その一方で、14世紀の作品の物語の中で語られている何世紀という時代の演出を使ったりという、いろいろな手段はあると思います。けれども、いかなる時代の衣裳を着せて舞台で上演するにしても、作曲家が伝えようと思ったこと、内容、ストーリー、そして訴えようとしたことがきちっとお客様に伝わらなければいけない。これがいかなる演出においても大前提だと思います。そのほかのことに関しては、演出家は自由にその作品と取り組んでいってもいいと思います。もちろん、その演出家の持っているコンセプトを、私のほうで話を聞いて、それに同意するしないということをもちろん決めていく部分はありますが、基本的なこととしては、演出家がきちっとオペラのストーリーを語ることを重要視しています。

その一方で、歌手と演出家が対立することも、歌劇場ではしばし起こり得ることです。 そういうときに、私が最高責任者として、歌手とその演出家の間に立って仲裁役ないし仲 介役を務めなければならないことも、しばしば起こりうることです。ただ、基本的にやっ ている内容がきちっと筋の通ったものであれば、いつか必ず理解し合える点が、リハーサ ルを通して到来するというのが私の考えです。例えば、ルート・ベルクハウス*27とアー ノンクールが《魔弾の射手》をやったときのことです。ベルクハウスという演出家は非常 にモダンな演出をする演出家で、アーノンクールとベルクハウスというのは全然つながりのない、接点のないアーティスト同士でした。そこに私がこの2人を会わせまして、何かおもしろいものができるんじゃないかと考えました。最初は双方ともなかなか接点が見えなかったところがあって、私も少し苦労したところがありましたが、結局、本番を迎えるころには、もう完全に意気投合して、すばらしい舞台が実現しました。また、クーシェイとアーノンクールの《魔笛》に関しても、やはり非常に前衛的な演出家と、アーノンクールのような指揮者という、全く接点のなさそうに見えるアーティスト同士であるにもかかわらず、この《魔笛》という作品をすばらしい舞台に仕上げていってくれました。

それを受けとめる、受容するお客様のほうには、好き嫌いはあって当然だと思います。 若いお客様は前衛的な演出を好み、年配のお客様は、どちらかと言えば伝統的で古典的な 演出を好む傾向にあると言われがちですが、実はそうとも限らない。若いお客様で、前衛 的な演出が嫌いで、古い伝統的な演出のほうが好きという人もたくさんいますし、また、 年配のお客様で、前衛的で、今の時代にあった演出でなければおもしろくないという方も たくさんいらっしゃるわけです。

チューリッヒの場合は、年間15のニュー・プロダクションをやっていますので、そういったいろいろな好みのお客様のニーズに合ったプロダクションを提供することができる状況にあります。ときには前衛的なものも提供しますし、ときには古典的な、いわゆる伝統的なスタイルの演出も提供します。そうすることによって、お客様のほうでも、世代間、また、さまざまな好みを持っている方たちの間での双方の理解というのも、深まっていくのではないかと考えている次第です。

【石田】 お客様のお話が出ましたが、観客に関しての質問です。人口35万人という チューリッヒ市、1,100以上の歌劇場の座席がほぼ満員になるという現状があるという ことですが、お客さんの年齢層から、市民以外にどんな国の人が来ているのかなど、お客 さんのプロフィールに関して教えてください。

【ペレイラ】 チューリッヒ歌劇場は、座席数1,100であるわけですが、お客様は大体63%がチューリッヒ市、そして、チューリッヒ州の方々です。また、これは定期会員が非常に多いということもありますが、大体63%が地元のお客様です。そして、チューリッヒを取り囲むスイスのさまざまな州があるわけですが、チューリッヒの周辺の州からいらっしゃるお客様が大体20%います。そして、ほか、外国からのお客様が約12.5%くらいという数字です。

この外国人のお客様、海外からいらっしゃる12.5%のお客様の中には、スイスに国境を隣接するドイツの方たちは含まれていません。スイスは国が小さいので、すぐに国境へ行ってしまいますので、国境に隣接しているところの周辺から来る、ドイツなどから来るお客様は、この12.5%には含まれていません。シュトゥットガルトとか、フライブルクとか、東京あたりからいらっしゃるお客様のことを外国人と我々は呼んでいます。

そして、ここでつけ加えるならば、年間約3万人の外国人のお客様がチューリッヒ歌劇場を訪れていますが、この年間3万人の外国のお客様の中で、2,000人が日本人です。ですから、つまり、我々が外国からのお客様と言っている12.5%のうち、約7%が、日本からのお客様が占めていることがわかります。

【寺倉】 今のお話に関連しますが、オペラとは、ドイツ語だったり、イタリア語だったり、フランス語だったり、ときにはロシア語、チェコ語、いろいろな言葉がありますが、スイスという国自体は、ドイツ語、フランス語、イタリア語が公用語となっているわけです。チューリッヒはドイツ語圏の中の一番大きい都市ということですが、オペラに字幕をつけるつけないというような問題について、今のチューリッヒのオペラハウスの現状と、将来的にどうしたいかというペレイラさんのお考えをお聞かせ願えればと思います。

【ペレイラ】 歌劇場における字幕ですが、現在チューリッヒのオペラハウスでは、すべてのプロダクションの舞台のちょうど上に字幕をつけています。ただ、この字幕は全部ドイツ語です。ドイツ語で歌われているオペラでも、ちゃんとドイツ語の字幕をつけます。なぜかと言うと、歌手によっては、ドイツ語で歌っていますが、何を歌っているのかよくわからない歌手がいて、特に声が高くなればなるほど、その辺のドイツ語がきちっと聞こえてこないという技術的な問題があるので、歌っている内容をちゃんと字幕スーパーを入れていきます。また、フランス語のオペラ、イタリア語のオペラ、英語のオペラの場合も、すべてドイツ語の字幕がつくようになっています。

これはまだ実現していないのですが、近々、このドイツ語の字幕の隣に、英語の字幕を つくることも今検討中です。

【石田】 これは今までの話の流れの中でちょっと戻る形ですが、新制作の話が最初の お話の中で随分出たと思います。そのプロダクション・コストについてお聞きしたいとい うご質問がすごく多いので、お答えいただけますでしょうか。

【ペレイラ】 ニュー・プロダクションのコストは演出家に支払うお金、それから、美術、衣裳、制作プロダクション全体です。歌手のギャラも全部含めまして、大体1つの新

演出をかけると、スイスフランで60万スイスフラン(5,940万円)かかります。これは平均的なコストで、平均して一晩公演を打ちますと、チケット収入等で得られるお金が、一晩につき15万スイスフラン(1,485万円)です。ニュー・プロダクションは8回公演します。そして、プロダクションの初日は、チケットの値段を12%くらい上げます。そして、通常の公演よりもチケットの売上が15%くらいプラスになることを見込んで、全部計算していくと、大体この60万のうち、40万スイスフランくらいまではチケット収入だけで何とかいける。その残った20万ないし30万スイスフランの部分は、スポンサーからお金をちょうだいして、先ほど申し上げたプラス・マイナス・ゼロ、そして、チケット収入によってはプラスに転じたりすることもあるわけです。

【石田】 ありがとうございました。

歌劇場についてのご質問は、もっともっとありますが、もう時間もございませんので、ひとつ区切りにさせていただきます。皆様お気づきになっていらっしゃると思いますが、きょうの資料の中に、歌劇場に関するインフォメーションのほかに、「チューリッヒ大学アーツ・アドミニストレーション学科マスター・プログラム」という資料がごらんになれます。これについて、きょうはぜひお話しいただきたいとリクエストしておりました。と申しますのも、昭和音楽大学は、音楽芸術運営学科という、日本ではアート・マネジメントという言葉で通っている内容を教える学科を、日本で初めて立ち上げた大学でございます。その本学が、この新百合ヶ丘の街に新しい校舎を開いた、このタイミングにすばらしいきょうのようなゲストの方をお招きできたわけですが、ぜひチューリッヒ大学で行われて

ペレイラさんが、この学科でどういうお役目についているのか、その辺からお話しいただいて、カリキュラム、講師の方についてなどのお話しいただければと思います。

いるこの学科の運営状況について教えていただきたいと思います。

【ペレイラ】 私がこのチューリッヒ大学のマスター・プログラムをスタートさせようと考えたきっかけは、長年この仕事についていて、複数の若いアシスタント、助手が私のもとで一緒に仕事をしてきました。ただ、私は毎回この若い人たちの仕事ぶりを見ていて、あまりにもその受けてきた教育が現場の実情と合っていない、そして、そのレベルの低さに愕然とすることが非常に多かった。そこで、やはり我々がついている仕事の後進を育てなければいけないという、非常に切なる思いがどんどん膨らんでいきました。

また同時に、これは先ほどもお話ししましたが、公的な支援がかつてのように期待できなくなっている今の時代において、かつては1つの国なり自治体なりが与えてくれる予算

を上手に使っていく能力が、劇場運営者には求められていました。しかし、今の時代、これをうまく使うだけではなくて、資金そのものを集めていく能力も、劇場の運営者には求められるようになってきています。いかにうまく資金を集め、そして、その資金を活用していくかという、この両方の能力が、今の劇場ないしこういう音楽芸術のアドミニストレーターに求められる能力になっているわけです。

確かに、個人ないし法人のお客様のところに行って、お金をくださいと頭を下げるのは、 人によっては非常に屈辱的に感じることもあるかもしれません。そして、民間のそういったスポンサーなどに頭を下げに行っても、お金をもらったらもらったで、企業のほうで内容的なことにまで首を突っ込んでくるのでは、ということを言う人が非常に多いです。けれども、私はこの仕事をずっと長くやっていて、資金集めもずっとやり続けてきた人間ですが、今まで1人として企業のリーダーの中で、お金を出すから内容的なことにまで口を出させてくれと言った人はいません。ですから、その辺はおそらく頭を下げることのできない、資金を集める能力のない人間の言いわけに過ぎないと私は考えています。

このチューリッヒ大学のアーツ・アドミニストレーションのマスター・プログラムというのは、ちょうど3年1サイクルという、3年で1つ区切りがここで終わるという教育プログラムです。世の中の歌劇場、オーケストラ、コンサートホールなどの支配人たちが、一斉に定年を迎える時代が来ます。そうしたときに、次の世代のインテンダントが育っていないという現状があります。現役のインテンダントたちがいらっしゃる間に、ペーター・ヨナス*28さん、ジェラール・モルティエ*29さんといったベテランの方たちから直にいろいろなことを学んでもらって、次の世代を育てていくことを、この3年1サイクルのプログラムを通して実現しようと考えました。

この実現にあたって、グラーツのオペラハウスやウィーン国立歌劇場のバレエ団の支配人を務めたゲルハルト・ブルンナー*30という方がいますが、この方と私と2人でこのプログラムを組み立てる作業をしました。3年1サイクルと申し上げましたが、どのように1年目、2年目、3年目と分かれているかというと、まず最初の1年目は、選ばれた学生たちが、それぞれ劇場のインテンダントについて、インテンダントの仕事とは何なのかをグローバルな形で教えられます。これは、インテンダントが直面する法的な問題、著作権関係や契約のこと、それから、メディアとどのように接していくのかという問題など、インテンダントという仕事は一体どういう仕事なのかということを、さまざまな側面から教えていくのが1年目です。

そして、2年目、これは要するにビジネスを学ぶ2年目なんです。先ほど、今後のインテンダントに求められる能力というのは、お金を使うことだけではなくて、お金を集める能力だという話をしました。そこで、2年目は、営業を学んでもらいます。私自身、実は音楽の世界に入る前は、オリベッティというタイプライターで有名な会社の営業マンをしていました。このオリベッティの営業マンをしていたときに、私は新しいオリベッティの新作のタイプライターを抱えて、ドア・トゥー・ドアで営業をしていたわけです。ところが、どこに行っても、タイプライターなんか要らないよとお客さんに門前払いを食らわされることが多々ありまして、そのたびに若かった私は大変惨めな思いをして、そして、非常にうなだれて、近くの居酒屋で自分が何て醜いアヒルの子のような存在なんだろうと、とっても惨めになっていたことが記憶としてございます。

しかし、よく考えてみると、私がオリベッティのタイプライターを買ってほしいとお願いしに行ったお宅の方というのは、1年に手紙1通しか書かないかもしれない。もう既にタイプライターを持っているかもしれない。つまり、その方は新しいタイプライターなんか要らないよと言っている、客観的に私の申し出を断っているというだけで、私個人に恨みがあるわけでも何でもない、このことを私は営業マンとして学んだわけです。これは資金集めをするときと全く同じで、企業に行って、こういうことにお金を出していただけませんかとお願いしたときに、ノーと言われることは非常に多いです。そう言われたときに、これは自分個人を否定しているのではなくて、今その商品は要らないよ、今このプロジェクトは自分は興味ないよと言われているだけであると、再び立ち上がって、次のスポンサーのところに向かう勇気を身につける、そのための1年間です。営業マンとして企業で勉強するのが、この2年目です。

そして、3年目ですが、これは仕上げの3年目で、アシスタント、助手の形で、実際に 具体的にどこかのインテンダントにぴったりつきます。アシスタントとして実質的にイン テンダントの現場での仕事を、実際に自分も参加しながら身につけていく。

この3年を通して、学生たちは試験があるわけですが、この試験を1つ1つクリアして、 次のステップに上がっていくわけです。今現在、2回目のサイクルがスタートしたところ です。最初の1回目のサイクルを修了しつつある学生たちは、非常に優秀な成績を収めて くれていて、大変有望な方が残ってくれています。このような教育システムは、実際にこ れから実を結ぶであろうという、確実な手ごたえを感じています。

今後ですが、音楽だけではなく、アート全体、例えば、美術館の運営などにもこの教育

システムは適して、応用できるのではないかと考え、音楽だけでなく、美術館、アート全体のマネジメント・プログラム、マスター・プログラムの形で続けていきたいと考えています。

【石田】 今のお話はカリキュラムの資料で補足していますので、ごらんいただければ と思います。

ビジネス・インターンシップと書いてあるのが、今おっしゃっていた2年目の営業の経験をするところ、アーツ・インターンシップというところが、3年目のインテンダントにくっついて実際的な経験を積んでいくことですね。何歳ぐらいの学生さんが集まっているのか、具体的な状況を教えていただけますか。

【ペレイラ】 25歳から35歳ぐらいの間が平均的な年齢です。

【石田】 その時期に歌劇場のトップの帝王学を身近に学べるということがどれだけぜ いたくなことか、今この日本にいる私ども、本当に感じてしまうんですけれども。

【ペレイラ】 確かに、このマスター・プログラムの中で教えている、そこで学ぶことは、この世界におけるリーディング・ポジションにいらっしゃる方たちに直接仕事を学ぶことができるすばらしい機会ではないかと思います。経済の世界で言えば、それこそ中央銀行の総裁にくっついて仕事が勉強できる、あるいは、HSBCとかシティバンクといった世界のリーディング・ポジションにある銀行のトップの人たちに直に学べるという、ぜいたくなプログラムだと思っています。

【石田】 きょう、ペレイラさんは、この後すぐ成田に直行されまして、チューリッヒにお戻りになります。で、あしたもう執務に戻られるということで、本当にお忙しい中を縫って日本に来ていただけました。2泊3日の滞在だったんですけれども、どれだけいろいろな示唆を受けたか知れません。今度、秋にチューリッヒ歌劇場の引っ越し公演があるということで、それもひとつ楽しみになってまいりました。そのときには、またペレイラさんも来日されるということですので、また皆様、劇場でお会いになれると思います。

【ペレイラ】 私は秋に必ず再び来日いたしますので、ぜひ今度はチューリッヒ歌劇場の引っ越し公演に皆様も来てください。

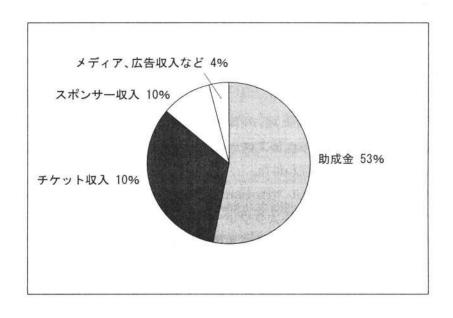
【石田】 それでは、本日のアレクサンダー・ペレイラさんの公開講座はこれにて終了させていただきたいと思います。長時間にわたり、どうもありがとうございました。

【巻末注】

講座内で言及された人名を中心に、主としてチューリッヒ歌劇場との関係についてまとめた。注記担当・寺倉正太郎:12、17,25,26,27、石田麻子:左記を除いた部分

- *1. マルク・ミンコフスキ Marc Minkowski (1962-) フランス生まれの指揮者。
- *2. パリ・シャトレ座とロンドン・バービカン・センターの共同制作による J.P. ラモー作曲 《レ・パラダン (遍歴騎士)》の日本初演。ウィリアム・クリスティ William Christie (1944-) 指揮、レザール・フロリサン Les Arts Florissants 他の出演で、2006年11月4,5,7,8日に4公演行われた。
- *3. ニコラウス・アーノンクール Nikolaus Harnoncourt (1929-) 指揮者。ベルリンで生まれ、グラーツで育つ。1953 年よりウィーン・コンツェントゥス・ムジクスを結成して古楽器の演奏活動を開始する。チューリッヒ歌劇場での活動のほか、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団なども指揮、ウィーン・コンツェントゥス・ムジクス、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団と 2006 年に来日公演を行った。
- *4. フランツ・ウェルザー=メスト Franz Welser-Möst (1960-)オーストリア生まれの 指揮者。2005年からチューリッヒ歌劇場音楽総監督 (GMD) を務め、2007年の歌劇場初 来日公演で来日予定である。2010年からウィーン国立歌劇場の次期芸術監督に就任する ことが発表された。
- *5. ベルナルト・ハイティンク Bernard Haitink (1929-)オランダ生まれの指揮者。グラインドボーン音楽祭の音楽監督、ロンドンのロイヤル・オペラの首席指揮者、ドレスデン州立歌劇場管弦楽団の首席指揮者などを務める。
- *6. クリストフ・フォン・ドホナーニ Christoph von Dohonányi (1929-)ドイツ生まれの 指揮者。フランクフルト歌劇場の音楽総監督、ハンブルク州立歌劇場の音楽総監督兼 インテンダントなどを歴任。
- *7. **チェチーリア・バルトリ** Cecilia Bartoli (1966-)イタリア生まれのメゾ・ソプラ ノ。
- *8. ヴェッセリーナ・カサロヴァ Vesselina Kasarova (1965-) ブルガリア生まれのメ ゾ・ソプラノ。チューリッヒ歌劇場との契約後、ザルツブルク音楽祭などにも出演し ている。2007 年のチューリッヒ歌劇場初来日公演にも出演予定。
- *9. **エヴァ・メイ** Eva Mei (1969-)イタリア生まれのソプラノ。2007 年のチューリッヒ 歌劇場初来日公演にも出演。

*10. 総予算 1,260 万スイスフラン (12 億 4,740 万円、1 スイスフラン=99 円換算)。 今回のペレイラ氏の講演によると、劇場予算の内訳概要は以下のとおり。



- *11. 巻末資料参照。50 ページ~56 ペ~ジ。
- *12. スヴェン=エリック・ベヒトルフ Sven-Eric Bechtolf (1957-) ドイツの俳優・演出家。俳優としては 1999 年より 2006 年までウィーンのブルク劇場のメンバーとして活躍し、ルート・ベルクハウス、ユルゲン・フリム、ロバート・ウィルソンなど、名だたる演出家と仕事をしている。オペラの演出家としてはチューリッヒで《ルル》《死の都市》《ばらの騎士》《ドン・ジョヴァンニ》《フィガロの結婚》などを手がけ、2008/2009 年のシーズンからはじまるウィーン国立歌劇場の《ニーベルングの指環》を演出することも決まっている。
- *13. サイモン・キーンリサイド Simon Keenlyside (1959-)イギリス生まれのバリトン。
 *14. ファン・ディエゴ・フローレス Juan Diego Flórez (1973-) ペルー生まれのテノール。
- *15. ネルロ・サンティ Nello Santi (1931-) イタリア生まれの指揮者。チューリッヒ歌劇 場では 1950 年代から数多くの舞台の指揮をしている。
- ***16. レオ・ヌッチ** Leo Nucci (1942-) イタリア生まれのバリトン。2007 年のチューリッヒ歌劇場初来日公演にも出演予定。

- *17. マルティン・クーシェイ Martin Kusei (1961-) オーストリアの演出家。2004 年より 06 年までザルツブルク音楽祭の演劇部門の監督を務める。1996 年、シュトゥットガルトで最初のオペラ演出 (パーセル《アーサー王》)。ザルツブルク音楽祭では 2002 年の《ドン・ジョヴァンニ》でアーノンクールとコンビを組み、翌年の《ティト帝の慈悲》と続いた。2004 年のバイロイト音楽祭での《パルジファル》は降板し(代役はクリストフ・シュリンゲンジーフ)、同年ベルリン国立歌劇場でダニエル・バレンボイム指揮の《カルメン》を演出。チューリッヒには 2007 年の《魔笛》で初登場。2008 年秋にはアン・デア・ウィーン劇場でアーノンクールが指揮するストラヴィンスキーの《レイクス・プログレス》を演出予定。
- *18. ルネ・フレミング Renée Fleming(1959-)アメリカ生まれのソプラノ。
- *19. トーマス・ハンプソン Thomas Hampson (1955-)アメリカ生まれのバリトン。
- *20. フランチェスコ・カヴァッリ Francesco Cavalli (1602-1676) モンテヴェルディに 師事、サン・マルコ大聖堂の楽長などを務めた。グラインドボーン音楽祭で《オルミンド》《カリスト》などが上演されてから、再度注目を集めた。
- *21. デイヴィッド・ジンマン David Zinman (1936-) アメリカ生まれの指揮者。2010 年までの予定でチューリッヒのトーンハレ管弦楽団の音楽監督を務めている。
- ***22. ジョン・エリオット・ガーディナー** John Eliot Gardiner (1943-) イギリス生まれの 指揮者。
- *23. 1スイスフラン=99円で換算した。
- *24. ハビエル・カマレーナ Javier Camarena メキシコ生まれのテノール。
- *25. ジャン=ピエール・ポネル Jean-Pierre Ponnelle (1932-1988) フランスの舞台美術家・ 演出家。舞台美術家としてキャリアをはじめ、先鋭な美意識で「演出の時代」を切り 拓いた才能のひとり。ザルツブルク音楽祭の主要演出家として一時代を築く。チュー リッヒではアーノンクールとの「モンテヴェルディ・チクルス」と「モーツァルト・ チクルス」が評判となった。このうち、《オルフェオ》《ウリッセの帰還》《ポッペアの 戴冠》は映像化されている。
- *26. ユルゲン・フリム Jürgen Flimm(1941-)ドイツの演出家。1985 年より 2000 年まで ハンブルク・ターリア劇場のインテンダントを務める。2000 年にはバイロイト音楽祭 で 〈ニーベルングの指環〉を演出。2005 年から 07 年まではジェラール・モルティエの 後任として、ルール・トリエンナーレの監督。2006 年 10 月よりザルツブルク音楽祭の 芸術監督兼インテンダントに就任。チューリッヒで演出したモーツァルトの《フィガロの結婚》《ドン・ジョヴァンニ》《コシ・ファン・トゥッテ》、ヴェルディの《椿姫》 は映像化されている。

- *27. ルート・ベルクハウス Ruth Berghaus (1927-1996) ドイツのダンサー・振付家・演出家。作曲家パウル・デッサウの夫人でもあった。ヘレーネ・ヴァイゲルの後任として 1971 年より 1977 年までベルリーナー・アンサンブルのインテンダントを務める。東ドイツ・ベルリン国立歌劇場で多くのオペラを演出。1985 年~1986 年には西ドイツ・フランクフルトで〈ニーベルングの指環〉を演出。チューリッヒ歌劇場での演出は《エレクトラ》《魔弾の射手》《オテロ》《さまよえるオランダ人》がある。
- *28. ピーター・ジョナス Sir Peter Jonas (1946-)イギリス生まれ。イングリッシュ・ナショナル・オペラ ENO の総監督を務めた後、1991 年から 2006 年までバイエルン州立 歌劇場インテンダントを務めた。本公開講座シリーズ第 11 回(2005 年 4 月 9 日開催)『オペラ・ハウスにおける統率の倫理』の招聘講師。
- *29. ジェラール・モルティエ Gerard Mortier (1943-)ベルギー生まれ。1981 年から 1991 年からベルギー王立モネ劇場総裁、1992 年のシーズンから 10 年間にわたってザルツブルク音楽祭総監督を務めた。その後、ルール・トリエンナーレの企画監督を手掛け、2004 年からパリ・オペラ座総裁を務める。2009 年からはニューヨーク・シティオペラ総裁に就任予定である。本公開講座シリーズ第 14 回 (2006 年 2 月 18 日開催)『伝統と前衛、実験する歌劇場』の招聘講師。
- *30. ゲルハルト・ブルンナー Gerhard Brunner (1939-)オーストリア生まれ。ウィーン芸術週間バレエ部門の芸術顧問、ウィーン国立歌劇場バレエ団の芸術監督、グラーツ歌劇場などの総支配人および芸術監督を務めた後、2002 年からはチューリッヒ大学 "Executive Master in Arts Administration (EMAA, 2004-2007/2006-2009 が進行中、2008-2011 年開催予定)のディレクター。

当日配布資料

チューリッヒ歌劇場 2006/2007 シーズン・プログラム注記

- ■文書でのチケット申込み(カテゴリー1~4のみ)
- ・青色の公演(プレミエ15公演含む):文書での申込みは、若干席のみ。
- ・緑色の公演:定期公演。限定数のみ販売。
- ・赤色の公演:文書申込み用に多数用意。公演6週間前まで受付。全カテゴリーで限定数、先着順。請求書に座席番号を通知。入金確認後、発券郵送。手数料8スイスフラン。FAX、E-mail 申し込みも同様。

■チケットの払い戻し

チケットの払い戻し不可。ただし、歌劇場チケット売場に「委託」することは可能で、歌劇場持ち分の チケットが完売の場合に限り、販売する。手数料は座席ごとに 10 フラン。

■ Migros 後援による「市民公演 Volksvorstellung」(青色の公演の一部)

前売開始は公演の1カ月前。申込みはインターネット www.opernhaus.ch のみ、ひとり4枚まで。

■ 団体予約など:チケット売場に直接連絡。

■割引

- ●OrangeOpera LegiCard(大学生/学生): 前売。価格帯 $I \sim III$ 、カテゴリー $3 \sim 5$ (黄色、緑、オレンジ)対象。その他プレミエやガラ公演、客演公演、他の価格帯やカテゴリーについては、当日券売場で、公演の1時間半前から購入できる。スイスの大学の学生*は OrangeOpera Legi 価格。スイス以外の大学の学生*は 50%割引(「市民公演」除く)。
 - *スイスの大学 (コンスタンツ、フライブルク含む) に在籍する 40 歳以下の学生、または 16 歳以下の児童、中高校生、研修生、JTC 会員、チューリッヒ劇場協会の青年会員。
 - **スイス以外の大学に在籍する30歳以下の学生は、通常価格の50%割引(「市民公演」は、通常価格)。
- ●SeniorCard(シニア・カード、AHV/IV 受給者): 前売 50%割引。日曜マチネの、価格帯 I ~IVが対象。
- ●定期会員:前売 10%割引。最大4枚まで。価格帯 I ~IVが対象。
- ●チューリッヒ劇場友の会:前売10%割引。会員ごとに1枚まで。価格帯I~IVが対象。

割引を受けるには、有効期限内の写真付き証明書、例えば学生証や年金証明書、研修証明書などを、チケット購入時だけでなく、公演時も提示できること。

■車椅子席:各公演ごとにカテゴリー1から4席を、カテゴリー4の価格で販売。介助者は50%割引。

■定期会員

定期会員には歌劇場会報誌(全13号)を、無料で送付。2006/2007年シーズン・プログラムは、30パターンのチクルスを用意。チケット売場で無料配布。

August/September

Do Don Carlo Verdi
Rizz/Düggelin/Bauer/Willmington/Raffelsberger
Rizz/Düggelin/Bauer/Willmington/Raffelsberger
Gedolins, D'Intino, Welschenbach, Guo; Shicoff, Gazzale, Scandiuzzi,
Muff, Daniluk · Donnerstag-Abo B Preise VI

moZART Mozart/Saariaho Spoeri/Etti Es tanzt das Zürcher Ballett, Botvinov, Amati Quartett Premieren-Abo A Preise III 3

ō

ô

moZART Mozart/Saariaho Spoerit/Etti Es tanzt das Zürcher Ballett, Botvinov, Amati Quartett Premieren-Abo B Preise III

La finta semplice Mozart Guschibauer/HerzogNeidhardt Kohl, Niktearu, Liebau; Mathey, Drole, Mayr, Bidzinski Freier Verkauf. 0 L

Il segreto di Susanna/Gianni Schicchi Ermanno Wolf-Ferrar/Puccini Sa

Email verial states social social social states and the states and states are states and states and states and states are states and states and states and states are states are 0

moZART Mozart/Saariaho Spoein/Etti Es tarzt das Zürcher Ballett, Botvinov, Amati Quartett Sonntagnachmittag-Abo A Preise II 9

La finta semplice Mozart Guschibauer/Herzog/Neidhardt Kohl, Nikiteanu, Liebau; Mathey, Drole, Mayr, Bidzinski Theater Winterthur,

La finta semplice Mozart Guschibauer/Herzog/Neidhardt Kohl, Nikiteanu, Liebau; Mathey, Drole, Mayr, Bidzinski Migros-VV Preise VV Theater Winterthur, am Stadtgarten Don Carlo Verdi Rizzi/Düggelin/Bauer/Willmington/Raffelsberger Rezi/Düggelin/Bauer/Willmington/Raffelsberger Cedolins, D'Intino, Welschenbach, Guo; Shicoff, Gazzale, Scandluzzi, Muff, GroissböckMuff, GroissböckSonntagabend-Abo B Preise VI

Il segreto di Susanna/Gianni Schicchi Emanono Wolf-ferrar/Puccini

ō

ti/Asagaroff/Perego Schlüssel / Marfisi, Kallisch, Chalker, Kaluza; Nucci, Itali Seorsin, Davidson, Murga, Keller, Betancourt, Mocody, Adair, tori, Scorsin, Davidson, Murga, Keller, Betancourt, Mocody, Adair, imann, Kinderchor des OHZ · Premierent-Abo B Preise VI

Sari Sari

t das Zürcher Ballett, Botvinov, Amati Quartett ch-Abo A Preise I moZART Mozart/Saarlaho
Spoeri/Etti
Es tarzt das Zürchen
Mittwoode

La finta semplice Mozart Guschibauer/Herzog/Neidhardt Köhl, Nikiteanu, Liebau; Mathey, Drole, Mayr, Bidzinski Freier Verkauf 4 Do

segreto di Susanna/Gianni Schicchi

Santi/Assgaroff/Perego Marfisi, Rumetz, Solibasel / Marfisi, Kalilsch, Chalker, Kaluza; Nucoa, Santori, Scorsin, Davidson, Murga, Keller, Betancourt, Moody, Adalr, Dahlmann, Kinderchor des OHZ · Donnerstag-Abo A Preise V

Don Carlo Verdi Razi'DüggelinBauer/Wilmington/Raffelsberger Cedolins, D'intino, Welschenbach, Guo; Shicoff, Gazzale, Scandli Muff, Gnoissböck - Verdi Abo Preise VI 16

Sa

emplice Mozart Zum letzten Mal in dieser Sais suschibauer/Herzog/Neichardt u, Liebau; Mathey, Drole, Mayr, Bidzinski Theater Winterthur, am Stadtgart Il segreto di Susanna/Gianni Schicchi Emanno Wolf-emar/Pucchi

Ē

Santi/Asagaroff/Perego Marfisi, Kallisch, Chalker, Kaluza; Pons, Marfisi, Rumetz, Schlüssel / Marfisi, Kallisch, Gorsin, Davidson, Murga, Keller, Betancourt, Moody, Adair, Dahlmann, Kinderchor des OHZ · Kombi-Abo Preise V 20 Sar

ô

Zürcher Ballett, Botvinov, Amati Quartett Abo B Preise II Spoerlive Es tanzt o

di Susanna/Gianni Schicchi Ferrat/Puccini

nti/Asagaroit/rerego Yahlusee/ Schlüsse/ Marfisi, Kallisch, Chalker, Kaluza; Pons, Artori, Soorsin, Davidson, Murga, Kaller, Betancourt, Moody, Adair, himann. Kinderchor des OHZ · Migros-Abo B Preise V 22 Sa 22 Da

Sa Don Pasquale Donizetti
Santi/Asagaroff/Perego/Hammerli
Rey; Raimondi, Albelo, Widmer, Murga
Belcanto Abo/Migros-Abo A Preise V

So Doktor Faust Busoni
Jordan/Grüber/Hammer/Arroyo/Dessecker/Hämmerli
Trattnigg, Hampson, Kunde, Grötsaböck, Macias, Winkler, Simpson,
Z4 Zysset, Christoff, Bermidez, Scorsin, Slawinski Z

27 Zys Preô

Marfait, Runetz, Schlüssel / Marfait, Kallisch, Chalker, Kaluza; Pons, Marfait, Runetz, Schlüssel / Marfait, Reller, Befancourt, Moody, Adair, Sarfori, Soorsin, Davidson, Murga, Keller, Befancourt, Moody, Adair, Dahlmann, Kinderchor des OHZ - Misch-Abo /Vertsmo-Abo Preise V segreto di Susanna/Gianni Schicchi

tanzt das Zürcher Ballett, Botvinov, Amati Quartett strag-Abo B Preise II 20 98%

30 Sa

6/200 C 0 0 N

IZ

Ш

Oktober

°S

Es tanzt das Zürcher Ballett, Botvinov, Amati Quartett Sonntagnachmittag-Abo B Preise II

Don Pasquale Donizetti Santi/Asagaroff/Pergo/Hammerli Pavr Raimondi, Albelo, Widmer, Murga · Sonr

ō

Ē

Santi/Asagaroti/Terego Arafis Rumedz, Schlüssel / Marfisi, Kallisch, Chalker, Kaluza; Pons, Santori, Scorsin, Davidson, Murga, Keller, Betancourt, Moody, Adair, Dahlmann, Kinderchor des OHZ · Mittwoch-Abo B Preise V Il segreto di Susanna/Gianni Schicchi 4

å

9

Doktor Faust Busoni
Jordan/Grüber/Hammer/Arroyo/Dessecker/Hämmerli
Tratnigg; Hampson, Kunde, Groissböck, Macias, Winkler, Simpson
Zysset, Christoff, Bermüdez, Scorsin, Slawinski
Sornitagnachmittag-Abo A Preise V So

anna/Gianni Schicchi

Sagarontreego ; Rumetz, Schlüssel / Marfisi, Kallisch, Chalker, Kaluza; Pons, I, Soorsin, Davidson, Murga, Keller, Betancourt, Moody, Adair, ann, Kinderchor des OHZ - Sonntagabend-Abo B Preise V

II segreto di Susanna/Gianni Schicchi Emanno Wolf-Ferrai/Puccini

SantivAsagarotiti*Perego
Marfisi, Rumetz, Schlüssel / Marfisi, Kallisch, Chalker, Kaluza; Pons,
Santori, Schr. Davidson, Murga, Keller, Betancourt, Moody, Adair,
Dahlmann, Kfinderchor des OHZ - Mittwoch-Abo A Preise V

nov, Amati Quartett Spoerli/Etti
Es tanzt das Zürcher Ballett, Botvir
Donnerstag-Abo A Preise II

Il segreto di Susanna/Gianni Schicchi Emanno Wolt-Ferrat/Puccini Zum letzten Mal in dieser ī

il/Asagaroff/Perego Rig Burnetz, Schlüssel / Marfisi, Kallisch, Chalker, Kaluza; Nucci, ori, Scorsin, Davidson, Murga, Keller, Betancourt, Moody, Adair, Imann, Kinderchor des OHZ · Freitag-Abo B Preise V

9

4

So Das schlaue Füchslein Janáček
A. Fiecher/Thalbach/Cardyn/Toffoluti/Hammeril
Jankowi, Schmid, Labin, Chuchrova, Davidson, Liebau, Pessatti, Ono, Jankowi, Schmid, Labin, Chuchrova, Davidson, Liebau, Pessatti, Ono, Tuchdi; Christoff, Widmer, Daniluk, Straka, Murga, Hensel, Coens, Bidzin

Liebau, Pessatti, Ono, Coens, Bidzinski Di Das schlaue Füchslein Janácek
A. Fischer/Thalbach/Cardyn/Toffoluti/Hämmerli
Jankova, Schmid, Labin, Chuchrova, Davidson,
Lichdi; Widmer, Danluk, Staka, Murga, Christoff,
Premieren-Abo B Preise V

Mi Falstaff Verdi Sant/Miler/Davison/Mitchei/Hämmerli Sant/Miler/Davison/Mitchei/Hämmerli Mei, Rey, Chluri, Kaluza; Bruson, Volle, Sartori, Straka, Zysset, Scorsin Verdi-Abo Preise V

Liebau, Pessatti, Ono, Coens, Bidzinski Do Das schlaue Füchslein Janáček A. Fischer/Thalaech/Cardyn/Toffolutti/Hammerli Janková, Schmid, Labin, Chuchrova, Davidson, Lichdi; Widmer, Danluk, Straka, Murga, Christoff, Fieler Verkauf Preise V

Ranzani Prittoli, F Freitag-A

Sa Falstaff Verdi
SantiAnlier/Davison/Mitchell/Hammerli
SantiAnlier/Davison/Mitchell/Hammerli
Mei, Fley, Chluri, Kaluza; Bruson, Volle, Sartori, Straka, Zysset, Scorsin
Santsag-Abo Preise V

20

s schlaue Füchslein Janácek ischer/Thalbach/Cardyn/Toffolutti/Hämmerli kova, Schmid, Labin, Chuchrova, Davidson, Li di; Widner, Daniluk, Straka, Murga, Christoff, CA er Verkauf Preise V 22

on Boccanegra Verdi ani/Marelli/Niefind-Marelli/Hämmerli II, Petrova; Hampson, Polgár, Secco, Davidi tagabend-Abo B Preise VI

Di Simon Boccanegra Verdi Razzan/Mareil/Neflaci-Mareil/Neflaci-Mareil/Neflaci-Mareil/Neflaci-Mareil/Neflaci-Mareil/Neflaci-Mareil-Marei

avison/Mitchell/Hämmerli Iri, Kaluza; Bruson, Volle, Sartori, Straka, Zysset, Scorsin Preise V das Zürcher Ballett, Botv n-Abo B Preise II Sant/Miller/Daviss Mei, Rey, Chluri, Ir Freier Verkauf Prei å

s schlaue Füchslein Janáček scher/Thalach/Cardyn/Toffoluti/Hammell ová, Schmid, Labin, Chuchrova, Davidson, Labau, Pessatti, if; Widner, Danluk, Straka, Murga, Christoff, Coens, Bidzinski r Verkauf Preise V ù

Zum letzten Mal in dieser nmerli Shicoff, Davidson, Moody 27 Lichdi; Freier Sa

Das schlaue Füchslein Janáček
A. Fiecher/Thalbach/Gardyn/Toffolutt/Härmerli
Janková, Schmid, Labin, Chuchrova, Davidson, Llebau, Pessatti, Ono,
Luchdi; Widmer, Daniluk, Straka, Murga, Christoff, Bidzinski
Migros-W. Preise Simon Boccanegra Verdi Ranzan/Marelli/Niefind-Marelli/Häm Frittoli, Petrova; Hampson, Polgár, S S Frittoli, Petrov Verdi-Abo Pre So

Zum letzten Mal in dieser Salson Falstaff Vardi Santi/Mitchell/Hammarii Santi/Miller/Davison/Mitchell/Hammarii Mel, Rey, Chiuri, Ralzaa, Bruson, Volle, Sartori, Straka, Zysset, Scorsin Misch-Abo Preise V

29

November

i/Raffelsberger ssatti, Welschenbach; Bidzinski, Moody

å S

à.

3

Don Quixote Mi Sa 4

Rigoletto Verdi 20

Don Quixote Minku

Don Quixote Minkus Feranec/Spoerli/Roig Es tanzt das Zürcher Ballett Dienstag-Abo 2 Preise III ā N

Ξ ∞

Das schlaue Füchslein Jané: A. Fischer/Thalbach/Cardyn/Toffolutti/Hä Janková, Schmid, Labin, Chuchrova, Da Lichdi; Widmer, Daniluk, Straka, Murga, C Migros-VV Preise VV 0 Po

Fr Don Pasquale Donizetti
Santi/Asagaroff/Perego/Härmerii
Rey; Raimondi, Abelo, Widmer, Murga
Freitag-Abo B Preise V

MOZART Mozart Sa

. Philharmonisches Konzert nkowski/Orchester der Oper Zürich srke von Berlioz und Brahms zuzert-Abo/Misch-Abo Preise I So

2

La Traviata Verdi
Wielser-Möst/Filmm/Wonder/von Gerkan/Hämmerli/Lühr
Wielser-Möst/Filmm/Wonder/von Gerkan/Hämmerli/Lühr
Mei, Peetz, Weischenberd: Beczala, Bruson, Bidzinski, Davidson, May,
Slawinski, Vazques, Yrttaño, Kosser - Sonntagabend-Abo A Preise V

Mi Das schlaue Füchslein Janácka
A. Fischer/Thalbach/Cardyn/Toffolutt/Hämmerl
Jankowi, Sohind, Labin, Chuchrova, Davidson, Liebau, Pessatti, Ono,
Lichdi, Widner, Daniluk, Straka, Murga, Christoff, Bidzinski
Mittwoch-Abo A Preise V

Do Don Quixote Minkus Feranec/Spoeri/Roig Es tanzt das Zürcher Ballett Freier Verkauf Preise III

Sa Don Quixote Minkus
Feranec/Spoerli/Roig
Es tanzt das Zürcher Ballett
Samstag-Abo Preise II

Zum letzten Mal in dieser Sair ker/Hämmerli k, Macias, Winkler, Simpson, Jordan/Grüber/Hammer/Arrc Trattnigg; Hampson, Kunde, Zysset, Christoff, Bermüdez, Migros-VV Preise VV Doktor Faust Buson So

La Traviata Verdi Weiser-Möst/Filmm/Wonder/von Gerkan/Hämmerli/Lühr Mei, Peetz, Weischenbach; Beczala, Nucci, Bidzinski, Davidson, Mayr, Slawinski, Vazques, Yrttiaho, Kosser · Freier Verkauf Preise V

Mi Don Carlo Verdi Rizz/Doggelin/Baue/Willmington/Raf Rizz/Doggelin/Baue/Willmington/Raf Kozlowska, D'intino, Weischenbach, 1 Daniluk, Slawinski · Migros-VV Preise

Do Don Quixote Minkus Feranec/Spoent/Roig Es tanzt das Zürcher Ballett Donnerstag-Abo B Preise II

Fr Don Quixote Minkus Feranec/Spoeti/Roig Es tanzt das Zürcher Ballett Freitag-Abo A Preise II Sa

So die zauberflöte für kinder Mozart 26 Galavorstellung "STUNDE DES HERZENS" zugunsten der SOS Kinderdörfer Barthe/Peter, Perego - Olvera, Labin; Simpson, Kozlowska, D'Intino, We Daniluk, Slawinski Freier Verkauf Preise VI

L'Étoile Chabrier Gardiner/Pountney/Enpels/Lecca/Taffelsberger/Vollack Chappuis, Gillet, Sourouzian; Viala, Lafont, Bermúdez, de Mey, Zysset Premieren-Abo A Preise VI

Me

27

Mi Don Carlo Verdi
Rizzi/Düggelin/Bauer/Willmington/Raffelsberger
Kozlowska, D'Intino, Welschenbach, Llebau; Cura,
Daniluk, Slawinski · Kombi-Abo Prelse VI

Gardiner/Pountney/Engels/Lecca/Raffelsberger/Vollack
Chappuls, Gillet, Sourouzlan; Viala, Lafont, Bermúdez, de Mey, Zysset
Donnerstag-Abo A Preise V Do

Dezember

Gardiner/Pountney/Engels/Lecca/Raffelsberger/Vollack Chappuls, Gillet, Sourouzian, Viala, Lafont, Bermúdez, de Mey, Zysset Misch-Abo Preise V N

L'Étoile Chabrier Gardiner/Pountney/Engels/Lecca/Raffelsberger/Vollack Chappuls, Gillet, Sourouzien, Viala, Lafont, Bermúdez, de Mey, Zysset Sonnitagabend-Abo A Preise V

L'Étoile Chabrier Gardiner/Pountney/Engels/Lecca/Raffelsberger/Vollack Chappuis, Gillet, Sourozian; Viala, Lafont, Bermúdez, de Mey, Zysset Dienstag-Abo 1 Preise V 5 Z ō

9

igels/Lecca/Raffelsberger/Vollack ouzian; Viala, Lafont, Bermúdez, de Mey, Zysset L'Étoile Chabrier Gardiner Zum letzten Mal in dieser Sai Gardiner/Pountney/Engels/Lecca/Raffelsberger/Vollack Chappuis, Gillet, Sourouzian; Viata, Lafont, Bermúdez, de Mey, Zysset Samstag-Abo Preise V 1 ° Sa

10 0

NUCCO Verdi
Miller/Bywater/Hämmerli
re, Kaluzz, Abuchrova; Nucci, Colombara, Zvetanov, Slawinski,
roff : Somtacabend-Abo B Peties VI

Schwa Fedoseye.

Es tanzt **

Mitter

Fed Est

Fedoseyev/Spoerli/Wonder
Es tanzt das Zürcher Ballet
Freier Verkauf Preise IV

Liedmatinée Robert Holl András Schiff Klavier Lieder von Schubert Lieder-Abo Preise II

Mage, Mogu, Breedt, Liebau, Friedli, Trattnigg; Saccà, Be Zysset, Mayr, Nacoski, Volle, Winkler, Drole, Pereira Premieren-Abo A Preise VI Ariadne auf Naxos R. Strauss ron Dohnányi/Guth/Schmidt

So

Das schlaue Füchslein Janácek
A. Fischer/Thalbach/Cardyn/Toffolutti/Hämmerli
Jankova, Schmid. Labin, Chuchrova, Davidson, Liebau, Pessatti, Ono
Lichdi; Widmer, Daniluk, Straka, Murga, Christoff, Bidzinski
Sonntagnachmittag-Abo A Preise V 17

Schwanensee Tschaikowski za Schwaski za Fedoseyw/Spoeril/Wonder/von Gerkan
 Es tanzt das Zürcher Ballett
 Freier Verkauf Preise IV

Mi Ariadne auf Naxos R. Strauss von Dohnány/Guth/Schmidt Magee, Moyuc, Breedt, Liebau, Friedli, Trattnigg; Sa Zysset, Mayr, Nacoski, Volle, Winkler, Drole, Pereira Premieren-Abo B Preise VI

ô

Fr Ariadne auf Naxos R. Strauss von Dohnáry/Guth/Schmidt Magee, Moşuc, Breedt, Llebau, Friedli, Trattnigg: Saccà, Ber Zysset, Mayr, Nacoski, Volle, Winkler, Drole, Pereira Kombi-Abo Preise V 2

Ser Seri Sa

Ariadne auf Naxos ō

Magee, Moguc, Breedt, Liebau, Friedli, Trattnigg;
Z6 Zysset, Mayr, Nacoski, Volle, Winkler, Drole, Perei, Migros-VV Preise VV

27 Seiffe Mittw Ē

Magee, Moguc, Breedt, Liebau, Friedli, Trattnigg; Saccà, Zysset, Mayr, Naroski, Volle, Winkler, Drole, Pereira Donnerstag-Abo B Preise V Ariadne auf Naxos R. Str o

Marry Bidzir Migro ř

888

Ariadne auf Naxos R. Strauss von Dohnány/Guth/Schmidt Magee, Moşuc, Breedt, Liebau, Friedli, Tratnigg; S. Zysset, Mayr, Nacoski, Volle, Winkler, Drole, Pereirs Freier Verkauf Preise V 31 So

Januar

Zum letzten Mal In dieser Saison Ein Sommernachtstraum Mendelssohr Bartholdy/Reich/Glass

Das schlaue Füchslein Janáček A. Fischer/Thalbach/Cardyn/Toffolutti/Hämmerli Jankwa, Schmid, Labin, Chuchrova, Davidson, Liebau, Pessatti, Ono, Lichdi: Widner, Danliuk, Straka, Murga, Christoff, Bidzinski Migros-VV Preise VV. ō

S

Ariadne auf Naxos R. Strauss von Dohnány/Guth/Schmidt angel, Moyer, Breedt, Lebau, Friedli, Tratnigg; Saccà, Bermúdez Zysset, Mayr. Nacoski, Volle, Winkler, Drole, Pereira Deutsche Oper-Abo Preise V Ē

Ariadne auf Naxos R. Strauss von Dohnányl/Gurht/Schmidt Magee, Moşuc, Breedt, Llebau, Friedli, Trattnigg; Saccá, Bermúdez, Zysset, Mayr, Nacoski, Volle, Winkler, Drole, Pereira Samstag-Abo Preise V 9

ata verdi Affirmavkondarvon Gerkan/Hämmerl/Lühr Pessatti, Sabbatin, Nucci, Christoff, Davidson, Tarques, Yrttiaho, Kosser Iuf Preise VI

sflo/Frigerio/Squarciapino/Hämmerli Alvarez, Raimondi, Mayr, Scorsin, Winkler, -Abo Preise V

MI Tosca Puccini Sant/Defo/Frigento/Squarciapino/Hammerli Fantini, Advarez, Raimondi, Mayr, Scorsin, Winkler, Haunstein Freier Verkauf Preise V

ô

Zum letzten Mal in dieser Saisor T

Zum letzten Mal in dieser Abarez, Ralmondi, Slawinski, Scorsin, Winder Vinder V Santi/ Santi/ Fantin Freier

W. Chris Bartoli, I Premiers

Semele Händel
W. Christel/Carser/Kinmonth/Hämmeril
Bartoli, Nikiteanu, Rammert, Rey; Workman, Scharinger
Premieren-Abo A Preise VII

Di II Trionfo del Tempo e dei D Minkowski/Filmm/Harmann/Wonder/vor Hartelius, Bonitatbus, Mijanovic; Spicer Freier Verkauf Preise V

¥ 1

Il Trionfo del Tempo e del Disinganno

Hartellu Donner ô

Semele Händel W. Christie/Carsen/Kinmonth/Hämmerli Bartoli, Nikiteanu, Remmert, Rey; Workman, Scharinger Freitag-Abo A Preise VI ŭ

Il Trionfo del Tempo e del Disinganno Minkowski/Filmm/Hartmann/Wonder/von Gerkan/Lühr Harfelius, Bonitatibus, Mijanovic; Spicer Samstag-Abo Preise V 20

 Beethoven our/Filimu/R, und M. Glittenberg/Raffelsbe Banková; Kaufmann, Salminen, Muff, Vogel, i, Bidzinski, Moody
 Kauf Preise V. 2 istie/Carsen/Kinmonth/Hämmerli Nikiteanu, Remmert, Rey; Workman, Scharinge gabend-Abo A Preise VI Mo

Il Trionfo del Tempo e del Disinganno Minkowski/Filmm/Hartmann/Wonder/von Gerkan/Lühr Hartelius, Bonitatibus, Mijanovic; Spicer Migros-VV Preise VV 20 Har

rtoli, Nikiteanu, Remmert, Rey; Workn ttwoch-Abo B Preise VI Ē

sethoven FilmmR. und M. Glittenberg/Raffelsberg cová; Kaufmann, Salminen, Muff, Vogel, Idzinski, Moody

stie/Carsen/Kinmonth/Hämmerli Nikiteanu, Remmert, Rey; Workm erkauf Preise VI 200

Sa

27 % & &

onth/Hämmerli nert, Rey; Workn

Liederabend Oliver Widme

Lucia di Lammermoor Donizetti
Weikert/Carsen/Hudson/Hämmerli
Weikert/Carsen/Hudson/Hämmerli
Weikert/Carsen/Hudson/Hämmerli
Miokoguc, Pessatti; Beczala, Davidson, Cigni, Christoff, Winkler
Dienstag-Abo 5 Preise V

Mi I Trionfo del Tempo e del Disinganno
Minkowski/Filimu/Hartmann/Wonder/von Gerkan/Lühr
Hartelius, Bonidatbus, Mijanovic; Spicer
Freier Verkauf Preise V

Februar

ドの Sa

und M. Glittenberg/Raffeli fmann, Polgár, Muff, Vogel n % 4 month/Hämmerli mert, Rey; Workman, Scharir ımonth/Hämmerli nmert, Rey; Polgár, Workman , VI ā (9

Zum letzten Mal in Lucia di Lammermoor Donizetti Welkert/Carsen/Hudson/Hämmerli Moşuc, Pessatti; Beczala, Davidson, Cigni, Christoff, Win Migros-VV Preise VV å œ E P

Sa Fidelio Beethoven Zum letzten Mal in dieser Sail Harnoncourt/Filmm/R. und M. Glittenberg/Raffelsberger Nylund, Jankovä: Kaufmann, Salminen, Muff, Vogel, Slawinski, Bidzinski, Moody Samsitag-Abo Preise V 9 T So

as schlaue Füchslein Janáček Fischer/Thalbach/Cardyn/Toffolutit/Hammell niková, Schmid, Labhi, Chruchrova, Davidson, L ohdi; Widmer, Mayr, Zysset, Murga, Christoff, Co nntagabend-Abo B Peisse V

Ē

rher/Thalbach/Cardyn/Toffolutti/Härnmerii
«4. Schmidt, Labin, Chuchrova, Davidson, Liebau, Pessatti, Ono,
Widner, Mayr, Zysset Murga, Christoff, Coens, Bictzriski
Verkauf Preise V Lichdi; Freier

Il Barbiere di Siviglia Ross Weikert/Asagaroff/Perego/Hämmerli Nikteanu, Kohi, Mell, Widmer, Chaus Donnerstag-Abo B Preise V Po

Weiker NN., P Freitso Ŀ

Die Zauberflöte Mozart Harnoncour/Kuße/A. Giltenberg/He Mosuc, Kelter, Trathigo, Welschenb Drole, Bermidez, Vogel, Schasching Sännerkraben - Pernieen-Abo A Pu Sa 17

So La Bohème Puccini
Rarzanl/Sireul/Lemaire/Jara/Raffels
Fantini, Kohl; Pisapia, Cavaletti, Ben
Sonntagnachmittag-Abo B Preise V

Die Zauberflöte Mozart Hamoncourt/Kusei/R. Gittenberg/Hack/Paffeisi Moşuc, Keiter, Trattrigg, Weischenbach, Peetz, Doel, Bermúdez, Vogel, Schasching, Christoff, Sängerknaben, Premieren-Abo B Preiss VI

Mi Don Quixote Mink Feranec/Spoerli/Roig

Do Don Carlo Verdi
Welser-Möst/Düggelin/Bauer/Willmington/Raffelsberger
P Erittoli, D'Intino, Welschenbach, Guo; Kaufmann, Colon
Slawinski - Freier Verkauf Preise Vi N WE ER

i.

Nos Mos Droi Săng

27 ō

Mi La Bohème Puccini
Ranzani/Sireuil/Lemaire/Jara/Raffelsberger
Pantini, Kohi: Alvarez, Cavaletti, Bernúdez, Scorsin, Haur
Mittwoch-Abo A Preise Vi

März

å

Die Zauberflöte Mozart
HamoncourfXusel/R. Gilttenberg/Hack/Paffelsberger
Guo, Kleiter, Trattnigg, Welschenbach, Peetz, Liebau; Polgár, Streh
Drole, Bermúdez, Vogel, Schasching, Christoff, Slawinski, Zürcher
Sängerknaben · Donnerstag-Abo A Preise VI

20

Die Zauberflöte Mozart Harnoncourt/Kusel/K. Giltenberg/Hack/Raffelsberger Guo, Kleifer, Trattnigg, Welschenbach, Peetz, Lebau, Polgár, Strahl Drole, Bermúdez, Vogel, Schasching, Christoff, Slawinski, Zürcher Sängerknaben - Sonntagnachmittag-Abo B Preise VI 4

La Bohème Puccini Ranzani/Sireuil/Lemaire/Jara/Raffelsberger Fantini, Köhl; Alvarez, Gavaletti, Davidson, Scorsin, Haun

Hamoncourt/Kuis ej/R. Gilltenberg/Hackl/Raffelsberger Guo, Kleiter, Trattnigg, Welschenbach, Peetz, Llebau, Polgár, Strehl, Drole, Bermúdez, Vogel, Schasching, Christoff, Slawinski, Zürcher Sängerknaben - Dienstag-Abo 2 Preise VI Die Zauberflöte Mozart Harnoncourt/Kušej/R. Glittenber ō

ů. 9

La Bohème Puccini
Ranzani/Sireuli/Lemaire/Jara/Raffelsberger
Fanfini, Kohl; Ausera, Cavaletti, Bermidez, Scorsin, Haunstein, Moody
Freier Verkauf Preise VI 9

Lürcher OpernballNenationale Sängerstars am Opernhaus, es spielt das Orchester der Oper Zürch, Eröffnung durch die Debütantenpaare, Festliches 4-Gang Gala-Diner, Tarz auf de grossen Bühne, Wiener Heurigen im Bernhardtheater, Disco auf der Studiobühne, Cigar-Lounge, Tombola pagner und Wein, Bernhardtheater, Disco auf der Studiobunne, vrg und viele Überaschungen Freier Verkauf: Diner-Karte CHF 800.- inkl. Cham Flanierkarten CHF 280.- + Loge CHF 800.-9

Le Nozze di Figaro Mozart Weiser-Möst/Bechtolf/R. und M. Giltenberg/Raffelsberger Hartelius, Janková, Schmid, Friedli, Liebau; Volle, Schrott, Zyss Chausson, Winkler, Scorsin Premieren-Abo A Preise Vi So

Ξ

Le Nozze di Figaro Mozar Welser-Möst/Bechtoliff, und M. Glittenberg/Raffelsberger Hartelius, Jarková, Schrind, Friedli, Liebau; Volle, Schrott, Zyssei Chausson, Winkler, Soorsin Premieren-Abo B Preise Vi ō

3

Ē

Die Zauberflöte Mozart
Harnoncourt/Kusef/R. Gittenberg/Hack/Raffelsberger
Guo, N.N., Tratnrigg, Welschenbach, Peetz, Liebau; Polgár, Strehl, Drol
Bermüdez, Vogel, Schasching, Christoff, Slawinski, Zürcher
Sängerknaben - Migros-Abo A Preise Vi Bermic Sänge

Le Nozze di Figaro Mozar
 Welser-Möst/Bechtolf/R, und M. Glittenberg/Raffelsberger
 Hartelius, Janková, Schmid, Friedi, Liebau; Volle, Schrott, Zysset,
 Freier Verkauf Preise VIII.

Fr Der Rosenkavalier R. Strauss Weiser-Möst/Bechtolf/R und M. Glittenberg/Hämmerli Stemmer, Kasarova, Keiter, Kohl, Pessatti; Muff, Hauns Mayr, Zysset, Winkler, Slawinski, Vogel, Beczala Freitag-Abo A Preise V

Sa Die Zauberflöte Mozart
Harnoncourt/Kušel/R. Glittenberg/Hackl/Raffelsberger
Guo, Hardilus, Tartingg, Waschenbach, Peetz, Liebau; Polgár, Strehl
Drole, Bermidez, Vogel, Schasching, Christoff, Slawinski, Zürcher
Sängerknaben · Freier Verkauf Preise VI

So Der Rosenkavaller R. Strauss Welser-Möst/Bechtolf/R und M. Glittenberg/Hämmerli Stermne, Kasarova, Klehter, Kohl, Peastti: Muff, Haunstein, Schauf Mayr, Zysset, Winkler, Slawinski, Vogel, Beczala Deutsche Oper-Abo/Migns-Abo B Peise V

on, Daniluk, Murga, Schlö In den Winden im Nichts J. S. Bach Di Il Barbiere di Siviglia Ross Welkert/Asagaroff/Perego/Hämmerli Nikiteanu, Kohl; Alegret, Widmer, Cha Dienstag-Abo 4 Preise V

Mi In den Winden im Nic Spoerl/Cavero St anzt das Zürcher Ballett, He Ballett-Abo Preise I

Do In den Winden im Nichts J.S. Bach Speel/Cavero Es tanzt das Zürcher Ballett, Hermann Misch-Abo Preise I

Die Zauberflöte Mozart Harnoncourt/Kusey/R. Glittenberg/Hackl/Raffelsberger Gou, Keiter, Tarthingy, Weischenbach, Peetz, Lebau, i Drole, Bermüdez, Vogel, Schasching, Christoff, Slawin Sängerknaben · Freitag-Abo B Preise V San San San

n, Scorsin, Murga, Schlü II Barbiere di Siviglia Rossini Welkert/Asagaroff/Perego/Hämmerli Nikteanu, Kohl; Alegret, Widmer, Chaus Migros-vV Preise VV Weike Nikite Migro

Der Rosenkavalier R. Strauss Weiser-Möst/Bechtoft/R und M. Glittenberg/Hammerli Stemme, Kasarova, Kleiter, Kohl, Pessatti; Muff, Haunstein, Mayr, Zysset, Winkler, Slawinski, Vogel, Beczala Freier Verkauf Preise V 25

MOZART Mozart

das Zürcher Ballett, Botvinov, Amati Quartett V Preise VV

Mi Die Zauberflöte Mozart Zum leizten Mal in dieser Saiss Harnoncourt/Kusel/R. Gittenberg/Hackt/Raffelsberger Guo, Kleiter, Tratfings, Welschenbach, Peetz, Liebau; Polgár, Strehl, 28 Drois, Bermiudez, Vogel, Schasching, Christoff, Slawinski, Zürcher Stragefraben - Mittwoch-Abo A Preise V

 Parsifal Wagner
 Haitink-Hollmann/Hoffervon Bodisco/Hämmerli/Raffelsberger
 Nael, Trathing, Chuchrova, Peetz, Guo, Kohl, Friedli, Pessatti, Guo,
 Peetz, Pentris Volle, Salminen, Haunstein, Groissböck, Christoff,
 Groissböck, Winkler, Bldzinski · Kombi-Abo Preise VI ô

II Barbiere di Siviglia Rossini Welkert/Asagaroff/Perego/Hämmerli Tro Santafe, Kohl; Alegret, Widmer, Chausson, Danlluk, Murga, Schlüsse Ralcanto-Abo Preise V Zum letzten Mai in dieser Salsor Weif

al Wagner
olimann/Hoffevon Bodisco/Hämmerl/Paffeisberger
olimann/Hoffevon Bodisco/Hämmerl/Paffeisberger
tringo, Chuchrova, Peetz, Guo, Kohl, Friedli, Passatti, Guo,
arths, Volie, Salminen, Haunstein, Groissböck, Christoff,
ok, Winkler, Bldzinski
oper-Abo Preise V 31

April

Le Nozze di Figaro Mozart Weiser-Möst/BechtoffR. und M. Glittenberg/Raffelsberger Harfellus, Janková, Schmid, Friedli, Llebau; Volle, Schrott, Zysset, Chausson, Winkler, Scorsin Samsitag-Abo Preise VI Achtung: Vorstellungsbeginn 13.00 Uhr -

Don Quixote Minkus

Le Nozze di Figaro Mozart Welser-Möst/Bechtolf/R. und M. Glittenberg/Raffelsberger Harblius, Jankord, Schmid, Friedli, Liebau; Volle, Schrott, Zysset, Chausson, Winkler, Scorsin Dienstag-Abo 1 Preise Vi ō

In den Winden im Nichts J. S. Bach Spoerli/Cavero Es tanzt das Zürcher Ballett, Herrmann Migros-Abo A Preise I ₹ 4

Parsifal Wagner

å

unk/Hollmann/Hoffe/von Bodisco/Hämmerl/Raffelsberger 1, Tratiniga, Chuchrova, Peetz, Guo, Kohl, Friedil, Pessatti, 12; Ventris, Volle, Salminen, Haunstein, Groissböck, Christol issbock, Winter, Bidzinski Sa 5

Le Nozze di Figaro Mozart Welser-Möst/Bachtol/R. und M. Gilttenberg/Raffelsberger Hartelius, Jakková, Schmid, Friedli, Liebau; Volle, Schrott, Zyst Chausson, Winkler, Scorsin Freier Verkauf Preise VI Philharmonisches Konzert siser-Möst/Chor und Orchester der Oper Zürich Irtelius, Keenlyside, Strehl, Groissbock, Drole rhumann: Szenen aus Goethes Faust rzert-Abo Preise I Mo 1

0

La Traviata Verdi
Carignan/L-Filmm/Wonder/von Gerkar/Hammeri/Lühr
Carignan/L-Filmm/Wonder/von Gerkar/Hammeri/Lühr
Mei, Peetz, Welschenbach; Kaufmann, Bruson, Bidzinski,
Mayr, Slawinski, Vazques, Yrtitaho, Kosser
Mittwoch-Abo B Preise V Ē

ink/Hollmann/Hoffe/von Bodisco/Hämmerli/Raffelsberger
f. Trattnigg, Chuchrova, Peetz, Guo, Kohl, Friedli, Pessatti, Guo,
tventra, Volle, Salminen, Haunstein, Groissböck, Christoff,
issböck, Winkley, Bidzinski
merstag-Abo B Preise VI Parsifal Wagner N Pool o

La Traviata Verdi
Carignani/Filim/Wonder/von Gerkan/Hämmerli/Lühr
Carignani/Filim/Wonder/von Gerkan/Hämmerli/Lühr
Mayr, Wardi-Petz, Passatti; Kaufmann, Bruson, Bidzinski, Davidson, Mayr,
Vardi-Abo Preise V Sa

Parsifal Wagner Sas A So

Zum letzten Mal in dieser Saison Nast, Trattnigs, Chuchrova, Peetz, Guo, Kohl, Friedi, Pessatti, Guo, Peetz, Ventris, Volle, Salminen, Haunstein, Groissböck, Christoff, Groissböck, Winkler, Bldzinski

Stronganschmittig-Abo A Preise VI 12

Zum letzten Mal in dieser Salsc. noder/von Gerkan/Hämmeri/Lühr ; Kaufmann, Bruson, Bidzinski, Davidson. Mar-Preises V. Slar Don og

allem nah, allem fern Mahler, 5. Sinfonie Fedoseyew/Spoerl/Aeschlimann/Mathis/Papain Es tanzt das Zürcher Ballett Ballett-Abo Preise II 2 Sa

So L'Italiana in Algeri Rossini
Carignani/Llev/Perego/Luxardo/Hämmerli
Za Kasarova, Kohl, Welschenbach; Chausson, Murga, Schrott, Strehl
Premieren-Abo A Preise VI

L'Italiana in Algeri Rossini
Carignan/Llevi/Perego/Luxardo/Hämmerli
Kasarova, Kohi, Welschenbach; Chausson, Murga, Schrott, Strehl
Premieren-Abo B Preise VI

Mi Faust Gounod Founiliter/Friedrich/Reinhard/Skalicky/Hämmerli Fey, Schmid, Pessatti, Beczala, Raimondi, Widmer, Maya Misch-Abo Preise V

Fr L'Italiana in Algeri Rossini
Garignan/Llew/Perego/Luxardor/Hämmerli
Garignan/Llew/Perego/Luxardor/Hämmerli
Assarova, Kohl, Welschenbach; Chausson, Drole, Schrott, Strehl
Freitag-Abo A Preise V allem nah, allem fern Mahler, 5. Sin Fedosayav/Spoeri/Aeschlimann/Mathis/Papain
 Es tanzt das Zürcher Ballett
 Freier Verkauf Preise II

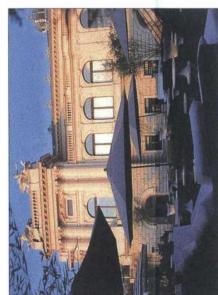
Sa Faust Gounod
Fourniller/Friedrich/Reinhard/Skalicky/Hämmerli
Pensy, Schmid, Pessatti; Beczala, Raimondi, Widmer, Mayr
Faust-Zykus Preise V

sohn Bartholdy 4. Philharmonisches Konzert Gardiner / Orchester der Oper Zürch Werke von Schumann, Brahms, Mendelssohr Konzert-Abo Preise I 29

Heinz Spoerli präsentiert das Junior Ballett in Choreographien von Heinz Spoerli

em nah, allem fern Mahler seevev/Spoerli/Aeschilmann/Mathis/

Mo Liederabend Jonas Kaufmann Helmuth Deutsch Klavier Lleder von Schubert, Lext, R. Strauss Lieder Abo Preise I



Mai

Faust Gounod
Fourniller/Friedrich/Reinhard/Skalicky/Hämmerli
Rey, Schmid, Pessatti; Beczala, Raimondi, Widmer, May,
Dienstag-Abo 2 Preise V ō **T**

L'Italiana in Algeri Rossini Carignani-levi/Perego/Luxardo/Hämmerli Kasarova, Kohl, Welschenbach; Chausson, Drole, Mitwoch-Abo B Preise V N Ē

allem nah, allem fern Mahler, 5. Sin 3 ô

L'Italiana in Algeri Rossini Cargnan/Llev/Pergo/Luxardo/Hammerli Kohl, Welschenbach; Chausson, Drole, Schri 4 ù

allem nah, allem fern Mahler 5. Sirf Fedoseyw/Spoeth/Aeschilmann/Mathis/Papain Es tanzt das Zürcher Ballett Freier Verkauf Preise II Sa

L'Italiana in Algeri Rossini Carignani/Llevi/Perego/Luxardo/Hämmerli Kasarova, Kohl, Welschenbach; Chausson, Murga, Schrott, Strehl Migros-VV Preise VV 10 % O

L'Italiana in Algeri Rossini Carignani/Llevi/Perego/Luxardo/Hämmerli Kasarova, Kohi, Welschenbach; Chausson, Drole, Schrott, Strehl Belcanto-Abo Preise V ır/Friedrich/Reinhard/Skalicky/Hämmerli mid, Pessatti; Beczala, Raimondi, Widmer, Mayı abend-Abo A Preise V Ē 0 Fr L'Italiana in Algeri Rossini
Carignani/Leu/Perego/Luxardo/Hämmerli
Kasarova, Kohl, Weischenbach; Chausson, Drole, Schrott, Strehl
Freier Verkauf Preise V

Apollo/Square Dance/N.N./Songs **N** Sa

3 So

ollo/Square Dance/N.N./Songs

h/Reinhard/Skalicky/Hämmerli Pessatti; Beczala, Raimondi, Wic 12 ō Ξ

Apollo/Square Dance/N.N./Songs Po

9

17

Zum letzten Mal in dieser Saison u.c. Schmid, Pessatti: Beczala, Raimondi. Vulinia. Ŀ

L'Italiana in Algeri Rossini Carignan/Liev/Perego/Luxardo/Hämmerli Nikteanu, Kohl, Welschenbach; Chausson, Drole, Schrott, Strehl Bidz Freit Sa

So

Nikiteanu, Samstag-

Manon Lescaut Puccini SantikAsgaroffvon der Thannen/Giannetti/Hämmer Gallardo-Domas, Weischenbach; Giordani, Davidso Bidzinski, Mayr, Keller, Winkler, Moody, Siawinski Migros-VV Preise VV 20

ollo/Square Dance/N.N./Songs

Alban Berg Quartett
Werke von Haydn, Rihm, Beethc
Alban Berg Quartett
ABQ-Abo Preise I 2 Mo

Manon Lescaut Puccini Santi/Asagaroff/von der Thannen/Giannetti/Hämmerli Gallardro-Domas, Welschenbach; Shicoff, Davidson, Ch Blidzinski, Mayr, Keller, Winkler, Moody, Slawinski Migros-Abo A Preise V ō

ana in Algeri Rossini ni/Lievi/Perego/Luxardo/Hämr u, Kohl, Welschenbach; Chau n-Abo A Preise V 22 Ξ

Manon Lescaut Puccini
Santi/Asagaroff/von der Thannen/Giannetti/Häm
Gallardo-Domas, Welschenbach; Giordan, Davi
Blütinski, Mayr, Keller, Winkler, Moody, Slawinsk
Freier Verkauf Preise V 23

Sa

Santi/Asagaroff/von der Than Ballettschule für das Opernhaus Zürich

Mo

28

v, Amati Quartett das Zürcher Ballett, abend-Abo A Preise

Zum letzten Mal in dieser Saiso nerli son. Drole. Schroft Strabi L'Italiana in Algeri Rossini Carignani/Levi/Perego/Luxardo/Hän 29 ō

Apolio/Square Dance/N.N./Songs Strawinsky/Vivaldi/Corelli/Purcell Do

31 Es tan

2007年6月

Juni

- Manon Lescaut Puccini Santi/Asagaroff/von der Thannen/Giannetti/Hän Gallardo-Domas, Weischenbach; Shicoff, David Bldzinski, Mayr, Keller, Winkler, Moody, Slawins Freier Verkauf Preise V

Heinz Spoerli präsentiert das Junior Ballett in Choreographien von Heinz Spoerli Ballett-Abo/Migros-VV Preise VV

チューリッヒ歌劇場座席表

SO

Francesca da Rimini Zandonai Santi/del Monaco/Centolavigna/Filippl/Hämmerli Magee, Chuchrova, Kohl, Trattnigg, Peetz, Friedli, Giordani, Pons, Zvetanov, Bidzinski, Davidson, Mu Premieren-Abo A Preise VI ō

Francesca da Rimini Zardonai Sant/del Monaco/Certolavigna/Filipp/Hammerli Magee, Chuchrova, Kohl, Tratnigg, Peetz, Friedi, Giordani, Pons, Zvetanov, Bidzinski, Davidson, Mu Premierer-Abo B Preise VI IN E

9 å

it 00

Freitag-Abo n recessed a Rimini Zandonai Santi/del Monaco/Centolavigna/Filippi/Hämmerli Macee, Chuchrova, Kohl, Trattnigo, Peetz, Friedli, We Macee, Chuchrova, Kohl, Trattnigo, Peetz, Friedli, We Sa 0

Apollo/Square Dance/N.N./Songs Strawinsky/Vvald/Coell/Purcell Hamar/Balanchine/Spoerl/Bigonzetti Es tarzt das Zürcher Ballett Sonntagnachmittag-Ako B Preise III So

9

o

4









BILLETTPREISE

Kategorien	-	2	က	4	2
Preise I	92	16	65	43	16
Preise II	141	126	113	56	20
Preise III	169	152	130	56	30
Preise IV	198	173	152	92	32
Preise V	230	192	168	95	35
Preise VI	270	216	184	86	38
Preise VII	320	250	220	86	38
Galapreise	380	320	280	120	45
Preise Konzerte	75	59	44	25	15
Preise VV (Volksvorstellung)	75	59	44	25	15
OrangeOpera Legi-Preise I-III	35	25	20	18	13
OrangeOpera Legi-Preise ab IV	45	33	25	20	15
Kindervorstellung	35	35	12	12	12

チューリッヒ歌劇場の料金体系

席種		2	က	4	2
料金体系1	\$8,900 ×	¥7,400	*6,300	¥4,200	¥1,600
料金体系2	¥13,700	¥12,200	¥11,000	\$5,400	¥1,900
料金体系3		¥14,800	¥12,600	¥5,400	¥2,900
料金体系4		#16,800	¥14,800	¥8,900	#3,100
料金体系5	¥22,400	¥18,700	¥16,300	¥9,200	¥3,400
料金体系6	¥26,200	\$21,000	¥17,900	\$9,500	#3,700
料金体系7	¥31,100	\$24,300	¥21,400	*9,500	¥3,700
ガラ・コンサート	¥36,900	¥31,100	¥27,200	¥11,700	¥4,400
コンサート	\$7,300	¥5,700	44,300	¥2,400	¥1,500
アマチュアの公演	¥7,300	*5,700	¥4,300	¥2,400	¥1,500
オレンジ色の公演学生料金1~3	¥3,400	¥2,400	₩1,900	¥1,800	¥1,300
オレンジ色の公演学生料金4~7	¥4,400	¥3,200	¥2,400	¥1,900	¥1,500
子供による公演	¥3,400	¥3,400	¥1,200	¥1,200	#1,200
1スイス・フラン=97.2円(2007年4月5日)で換算して十の位で四捨五入	97.2H(20	07年4月5	日)で換算し	マナの存む	四格五入

- ①チューリッヒ歌劇場のファサード②バレエのイラストが描かれた同歌劇場のトラック③歌劇場裏手での荷物の搬入出 ④歌劇場裏手に広げられた大道具photo: Asako ISHIDA

festspiele 2007年6月15日~7月10日

2		OPERNHAUS	TONHALLE	SCHAUSPIELHAUS ZÜRICH KUNSTHAUS THEATERHAUS GESSNERALLEE	THEATER AN DER SIHL MUSEUM RIETBERG WEITERE VERANSTALTUNGEN
FR	15 Juni	DON QUIXOTE Mintus Feranec/Spoerli/Roig Es tanzt das Zürcher Ballett 19.30 CHF 141/126/113/56/20	CHRISTOPHER HOGWOOD Tonhalle-Orchester/Schweizer Kammerchor/Näf NN; Labin, Wesseling: Vignoli, Mayr Schumann: Sinfonie Nr. 3 Es-Dur op. 97 «Rheinische», Manfred op. 115 19.30 CHF 115.—/100.—/93.—/60.—/33.—/22.— [Eröffnungskonzert der Festspiele: Beschränkte Plätze]	WENN EINE DOLORES HEISST, MUSS SIE NOCH LANGE NICHT SCHÖN SEIN Häuserman/Bichsel Häuserman/Bertschinger/Maier/Keusch/Schipper Douglas, Hellec, Planmatter, Twerenbold; Weshalb-Forellen-Quartett 20.00 Schiffbau Halle 2 CHF 50.—	Zwölf Jahrhunderte Musik In Zürich Ausstellung im Predigerchor der Zentralbibliothek Zürich Eintritt frei Öffnungszeiten: Mo – Fr 13.00 – 18.00 Uhr Sa 13.00 – 16.00 Uhr
SA	16	ARABELLA R Strauss Welser-Möst/Friedrich/Pilz/Glethar/Hämmerli Fleming, Kleiter, Kallisch, Guo, Friedi; Hampson, Mutf, Beczala, Straka, Davidson, Moody 19.00 CHF 270/216/184/98/38IN DEN STERNEN Internationales Opernstudio 15.00 Centralhol/Paradeplatz Eintritt frei OPERNWERKSTATT MIT ISO CAMARTIN Schumann: «Szenen aus Goethes Faust» 17.00 CHF 10	CHRISTOPHER HOGWOOD Tonhalle-Orchester/Schweizer Kammerchor/Näf NN; Labin, Wesseling; Vignoli, Mayr Schumann: Sinfonie Nr. 3 Es-Dur op. 97 «Rheinische», Manfred op. 115 19.30 CHF 115/100/83/60/33/22	ZÜRCHER FESTSPIELE ERÖFFNUNGSFEST ab 18.00 Theaterhaus Gessnerallee Ex Machina, Québec, Kanada THE DRAGONS' TRILOGY Lepage Lepage/Couture/Dubé/Hotton/Vaillancourt/ Caux/Cöté/Gauthier/Nichikawa/Collin/ Arnould/Kapusta Cantin, Charest, Chartrand, Frenette, Guilfoyle, Leblanc, Makdissi-Warren, Shelton 17.00 Schiffbau Halle 1 CHF 90.—	PRINZESSINNENDRAMEN Jelinek Goetze/Huonker/Müller/Stierli/Chu Es spielt das Ensemble von Theater an der Si 20.00 Theater an der Sinl CHF 35.— Migros-Kulturprozent lädt ein zum SOMMERNACHTSBALL IM HAUPTBAHNHOF ZÜRICH Tanz ab 20.00 bis 2.00 Eintritt frei
So	17	APOLLO/CONCERTO BAROCCO/ KAZIMIR'S COLOURS/NN Hamar/Balanchine/Bigonzetti/Spoerli Es tanzt das Zürcher Ballet 14.00 CHF 169/152/130/56/20 FRANCESCA DA RIMINI Zandonai Santi/del Monaco/Centolavigna/ Filippi/Hämmerli - Magee, Chuchrova, Kohl, Trattnigg, Peetz, Friedli, Welschenbach; Giordani, Pons, Zysset, Davidson, Murga 20.00 CHF 230/192/168/95/95	CHARLES DUTOIT Dresdner Staatskapelle/Argerich Ravel: Ma Mère l'Oye, Orchestersuite Schumann: Klavierkonzert a-Moll op. 54 Rimskij-Korsakow: Schéhérazade op. 35 19.30 CHF 140/115/92/70/33/22	Ex Machina, Québec, Kanada THE DRAGONS' TRILOGY Lepage Lepage/Couture/Dubé/Hotton/Vaillancourt/ Caux/Côté/Gauthier/Nichikawa/Collin/ Arnould/Kapusta Cantin, Charest, Chartrand, Frenette, Guilfoyle, Leblanc, Makdissi-Warren, Shelton 16.00 Schiffbau Halle 1 CHF 90.—	PRINZESSINNENDRAMEN Jelinek Goetze/Huonker/Müller/Stierli/Chu Es spielt das Ensemble von Theater an der Si 20.00 Theater an der Sihl CHF 35.— SCHÄTZE DER LIAO. CHINAS VERGESSENE DYNASTIE Museum Rietberg 13. Mai bis 15. Juli CH 16.— Offnungszeiten: Di, Fr, Sa, So 10.00 – 17.00 Uh Mi, Do 10.00 – 20.00 Uhr, Mo geschlossen
Mo	18	LIEDERABEND NINA STEMME Haid Klavier Lieder von Wagner u.a. 20.00 CHF 92/76/65/43/16			
Dı	19	ARABELLA R. Strauss Welser-Möst/Friedrich/Pilz/Glathat/Hämmerli Fleming, Kleiter, Kallisch, Guo, Friedli; Hampson, Muff, Beczala Straka. Davidson, Moody 19.00 CHF 270-/216-/184-/98-/98-		WENN EINE DOLORES HEISST, MUSS SIE NOCH LANGE NICHT SCHÖN SEIN Häuselmann/Bichsel wie 15. Juni 20.00 Schiftbau Halle 2 CHF 50	
Mı	20		SIR NEVILLE MARRINER Tonhalle-Orchester Schumann: Ouvertüre, Scherzo und Finale E-Dur op. 52, Sinfonie g-Moll WoO 29 «Zwickauer Sinfonie», Sinfonie Nr. 2 C-Dur op. 61 19.30 CHF 115.—/100.—/33.—/60.—/33.—/22.—	PETER FISCHLI / DAVID WEISS. FRAGEN & BLUMEN Kunsthaus Zürich 6. Juni bis 9. September CHF 18.— Offlnungszeiten: Di – Do 10.00 – 21.00 Uhr Fr – So 10.00 – 17.00 Uhr, Mo geschlossen	SCHÄTZE DER LIAO. CHINAS VERGESSENE DYNASTIE Museum Rietberg 13. Mai bis 15. Juli CH 16.— Öffnungszeiten: Di, Fr, Sa, So 10.00 – 17.00 UI Mi, Do 10.00 – 20.00 Uhr, Mo geschlossen
Do	21	FRANCESCA DA RIMINI Zandonai Santi/del Monaco/Centolavigna/ Filippi/Hämmerli - Magee, Chuchrova, Kohl, Trattnigg, Peetz, Friedli, Welschenback, Giordani, Pons, Bidzinski, Davidson, Murga 19.00 CHF 230/192/168/95/35		Uraufführung URAUFFÜHRUNG: DER BESUCH DER ALTEN DAME Remmi Protokoll Haug/Kaeg/Wetzel/Meier/Schipper 20.00 Plauen CHF 98.—/81.—/62.—/42.—/20.— WENN EINE DOLORES HEISST, MUSS SIE NOCH LANGE NICHT SCHÖN SEIN Hausermann/Bichsel wie 15. Juni 20.00 Schiffbau Halle 2 CHF 50.—	PRINZESSINNENDRAMEN Jelinek Goetze/Huonker/Müller/Stierli/Chu Es spielt das Ensemble von Theater an der S 20.00 Theater an der Sihl CHF 35.—
FR	22	LE NOZZE DI FIGARO Mozart Wolser-Möst/Bechtolt/R. und M. Glittenberg/ Raffelsberger · Hartelius, Janková, Schmid, Friedli, Liebau; Volle, Schrott, Zysset, Chausson, Winkler, Scorsin 19.00 CHF 270-/216/184/98/38		BLOODY MESS Forced Entertainment Etchells/Lowdon/Edward Arthur, Freeman, Hostoun, Killick, Lowdon, Marshall, Naden, O'Connor, Roubicek, Rowley 20.00 Theaterhaus Gessnerallee CHF 45.—	PRINZESSINNENDRAMEN Jelinek Goetze/Huonker/Müller/Stierfl/Chu Es spielt das Ensemble von Theater an der S 20.00 Theater an der Sihl CHF 35.—
Sa	23	Don QUIXOTE Minkus Feranec/Spoerli(Roig Es tanzt das Zürcher Ballett 19.30 CHF 169/152/130/56/20		WENN EINE DOLORES HEISST, MUSS SIE NOCH LANGE NICHT SCHÖN SEIN Häusermann/Bichsel wie 15. Juni 20.00 Schiffbau Halle 2 CHF 50.— BLOODY MESS Forced Entertainment wie 22. Juni 20.00 Theaterhaus Gessnerallee CHF 45.—	PRINZESSINNENDRAMEN Jelinek Goetze/Huonker/Müller/Stierti/Chu Es spielt das Ensemble von Theater an der S 20.00 Theater an der Sihl CHF 35.—
So	24	Premiere SZENEN AUS GOETHES FAUST Schumann Welser-Möst/Nitsch/Zimmermann/ Raffelsberger · Hartelius, Pessatti, Liebau, Welschenbach, Friedli, Peetz; Keenlyside, Groissböck, Drole 19.00 CHF 270-/216/184/98/38 FOYER MUSICAL Werke von Schumann und Ravel		PETER FISCHLI / DAVID WEISS, FRAGEN & BLUMEN Kunsthaus Zürich 6. Juni bis 9. September CHF 16.— Offnungszeiten: Di – Do 10.00 – 21.00 Uhr Fr – So 10.00 – 17.00 Uhr, Mo geschlossen	SCHÄTZE DER LIAO. CHINAS VERGESSENE DYNASTIE Museum Rietberg 13. Mai bis 15. Juli CH 16.— Öffnungszeiten: Di, Fr, Sa, So 10.00 – 17.00 Uh Mi, Do 10.00 – 20.00 Uhr, Mo geschlossen
МО	25	11.00 CHF ALBAN BERG QUARTETT Werke von Haydn, Schönberg und Beethoven 20.00 CHF 92/76/65/43/16			
Dı	26	SZENEN AUS GOETHES FAUST Schumann Welser-Möst/Nitsch/7immermann/ Raffelsberger - Hartelius, Pessatti, Liebau, Welschenbach, Friedli, Peetz; Keenlyside, Groissböck, Drole 19.00 CHE 270.–/216.–/184.–/98.–/38.–	HEINZ HOLLIGER Tonhalle-Orchester/Oueyras Schumann: Ouvertüre zu «Genoveva» c-Moil op. 81, Cellokonzert a-Moil op. 129, Sinlonie Nr. 1 B-Dur op. 38 «Frühlingssinfonie» 19.30 CHF 115.—/100.—/93.—/60.—/33.—/22.—	URAUFFÜHRUNG: DER BESUCH DER ALTEN DAMF Rimmi Protestellt Haug/Kaegi/Wetzel/Meier/Schipper 20.00 Plauen CHF 98/81/62/42/20	

昭和音楽大学オペラ研究所 2007 年 4 月 11 日

-		O PERNHAUS	TONBALLE	SCHAUSPIELHAUS ZÜRICH KUNSTHAUS THEATERHAUS GESSNERALLEE	THEATER NEUMARKT THEATER AN DER SIHL MUSEUM RIETBERG WEITERE VERANSTALTUNGEN
Mı	27	AIDA verdi A. Fischerl Joel/Frigerio/Squarciapino/Giannetti Stemme, D'Intino, Kohl; Pisapia, Pons, Daniluk, Groissböck, Christoff 19.09 CHF 270/216/184/38/38			SCHÄTZE DER LIAO. CHINAS VERGESSENE DYNASTIE Museum Rietberg 13. Mai bis 15. Juli CH 16.— Offnungszeiten: Di, Fr, Sa, So 10.00 – 17.00 Uhr Mi, Do 10.00 – 20.00 Uhr, Mo geschlossen
Do	28	SZENEN AUS GOETHES FAUST Schumann Welser-Möst/Nisch/Zimmermann/Raffelsberger · Hartelius, Pessatti, Liebau, Welschenbach, Friedli, Peetz; Keenlyside, Groissböck, Drole 19.00 CHF 270/216/184/98/38	HEINZ HOLLIGER Tonhalle-Orchester/Queyras Schumann: Ouvertüre zu «Genoveva» c-Moil op. 81, Cellokonzert a-Moil op. 129, Sinforiie Nr. 1 B-Our op. 38 «Frühlingssinfonie» 20.00 (CHF 115.~/100.~/83.~/60.~/33.~/22.~		
FR	29	DER ROSENKAVALIER R. Strauss Welser-Möst /Bechtolt/R. und M. Glittenberg/ Hämmerli · Stemme, Nikiteanu, Kleiter, Kohl, Pessetti; Muff, Haunstein, Schasching, Mayr, Zysset, Winkler, Slawinski, Vogel, Beczala 18.30 CHF 270.	LARS VOGT UND FREUNDE Werke und Lieder von Robert und Clara Schumann 19.30 CHF 88/58/46/34/22	Produktion Deschamps et Makeieff LA MÉCHANTE VIE Monnier/Deschamps wie 28. Juni 20.00 Plauen CHF 98/81/62/4220 NIGHTSHADE Victoria Volder/Sagne/Mantero/Platel/Saunier/Triozzi/ Vandekeybus/Cominotto/Heysvarl/Pauwels 20.00 Theaterhaus Gessnerallee CHF 45	Schweizer Erstaufführung UBER TIERE Jelinek Gaigg Geertz, Rath, Werner, Wittmann 20.00 Theater Neumarkt CHF 40 OPEN AIR — AIDA 21.30 Münsterhol Eintritt frei
Sa	30	SZENEN AUS GOETHES FAUST Schumann wie 24. Juni 19.00 CHF 270/216/184/98/38	LARS VOGT UND FREUNDE Werke von Schumann, Kurtág und Brahms 19.30 CHF 68/58/46/34/22	NIGHTSHADE Victoria Volder/Sagna/Mantero/Platel/Saunier/Triozzi/ Vandekeybus/Cominott/Heyvaert/Pauwels 20.00 Theaterhaus Gessnerallee CHF 45.—	ÜBER TIERE Jelinek Gaigg · Geertz, Rath, Werner, Wittmann 20.00 Theater Neumarkt CHF 40. – OPEN AIR — SCHUMANN Szenen aus Goethes Faust/Sinfonie Nr. 1 21.30 Münsterhof Eintritt frei
So	1	LIEDMATINÉE THOMAS QUASTHOFF Zeyen Klavier, Lieder von Robert Schumann 11.00 CHF 169/152/130/56/20 DER ROSENKAVALIER R. Strauss wie 29. Juni 18.00 CHF 270/216/184/98/38	SCHÜLER/-INNEN DER JUGEND- MUSIKSCHULE DER STADT ZÜRICH Schumann: Album für die Jugend op. 68 und eigene Schülerkompositionen 11.15 CHF 20 (Erwachsene)/10 (Kinder) LARS VOGT UND FREUNDE Werke von Holliger und Schumann 19.30 CHF 68/58/46/34/22	URAUFFÜHRUNG: DER BESUCH DER ALTEN DAME Rimmi-Protokoll Haug/Kaegi/Wetzel/Meier/Schipper 20.00 Plauen CHF 98-/81-/62-/42-/20-	OPEN AIR — RIGOLETTO 21.30 Münsterhof Eintritt frei
Мо	2	SCHLUSSKONZERT DES INTERNATIONALEN OPERNSTUDIOS Barthel/Hartmann 19.30 CHF 75/59/44/25/15	MUHAI TANG Zürcher Kammerorchester/Faust/Darbellay Schumann: Ouvertüre zu Hermann und Dorottea op. 136, Adagio und Allegro op. 70 Haydrt Violinkonzert C-Dur Hob. VIIa1 Sinfonie D-Dur Hob. I:104 19.30 CHF 105/95/82/58/40/16	URAUFFÜHRUNG: DER BESUCH DER ALTEN DAME Rimmi Protokall Haug/Kaegi/Wetzel/Meier/Schipper 20.00 Plauen CHF 30. –	ZWÖLF JAHRHUNDERTE MUSIK IN ZÜRICH Ausstellung im Predigerchor der Zentralbibliothek Zürich Eintritt frei Offnungszeiten: Mo – Fr 13.00 – 18.00 Uhr Sa 13.00 – 16.00 Uhr
Dı	3	FRANCESCA DA RIMINI Zendanar Santi/del Monaco/Centolavigna/ Filippi/Hämmerli · Magee, Chuchrove, Kohl, Tratnigg, Peetz, Friedli, Welschenbach; Giordani, Pons, Zysset, Davidson, Murga 19.00 CHF 230.—/192.—/196.—/95.—/35.—		PETER FISCHLI / DAVID WEISS. FRAGEN & BLUMEN Kunsthaus Zürich 6. Juni bis 9. September CHF 16.— Öffnungszeiten: Di – Do 10.00 – 21.00 Uhr Fr – So 10.00 – 17.00 Uhr, Mo geschlossen	
MI	4	ALDA Verdi A. Fischer/Joel/Frigerio/Squarciapino/Giannetti Sterme, D'Intino, Kohl: Pisapia, Alexejev, Daniluk, Scorsin, Christoff 19.00 CHF 270(218)184/98/38		URAUFFÜHRUNG: DER BESUCH DER ALTEN DAME Rimmi Protokoll Haug/Kaegi/Wetzel/Meier/Schipper 20.00 Plauen CHF 98/81/62/42/20	PRINZESSINNENDRAMEN Jelinek Goetze/Huonker/Müller/Stierli/Chu Es spielt das Ensemble von Theater an der Sihl 20.00 Theater an der Sihl CHF 35.—
Do	5	FRANCESCA DA RIMINI Zendonei Santi/del Monaco/Centolavigna/ Filippi/Hämmerli · Magee, Chuchrove, Kohl, Trattnigp, Peetz, Friedli, Welschenbach; N.N., Pons, Zysset, Davidson, Murga 19.00 CHF 230 -/192 -/168 -/95 -/25IN DEN STERNEN	MARISS JANSONS Tonhale-Orchester/Schweizer Kammerchor/Nāt/ Rachin/Orgonāšovā/Remmert/ Elsner/Selig Schumann: Violinkonzert d-Moll op, posth, Beethoven: Sinfonie Nr. 9 d-Moll op, 125 19.30 CHF 140/115/92/70/33/22		PRINZESSINNENDRAMEN Jelinek wie 4. Juli 20.00 Theater an der Sihl CHF 35.— ÜBER TIERE Jelinek Gaigg Geertz, Rath, Werner, Wittmann 20.00 Theater Neumarkt CHF 40.—
FR	6	Internationales Opernstudio 17.00 Centralhot/Paradeplatz Eintritt frei NABUCCO Verdi Santi/Miller/Bywater/Hämmerli Valayre, Kaluza, Chalker; Bruson, Colombar, Zvetanov, Slawinski, Christoff 19.00 CHF 270/216/184/98/38	MARISS JANSONS Tonhale-Orchester/Schweizer Kammerchor/Näf/ Rachin/Orgonášová/Remmert/ Elsner/Selig Schumann: Violinkonzert d-Moll op. posth. Beethoven: Sinfonie Nr. 9 d-Moll op. 125 19.30 CHF 140.—/115.—/92.—/70.—/33.—/22.—	URAUFFÜHRUNG: DER BESUCH DER ALTEN DAME Rinnen Protokoll Haug/Kaegi/Wetzel/Meier/Schipper 20.00 Plauen CHF 98/81/62/42/20	PRINZESSINNENDRAMEN Jolinek wie 4. Juli 20.00 Theater an der Sihl CHF 35 ÜBER TIERE Jolinek Gaigg Geertz, Rath, Werner, Wittmann 20.00 Theater Neumarkt CHF 40
Sa	7	FRANCESCA DA RIMINI Zandonai Besetzung wie 3. Juli 19.00 CHF 230/192/168/95/35IN DEN STERNEN Internationales Opernstudio 15.00 Centralho(Paradeplatz Eintritt frei		URAUFFÜHRUNG: DER BESUCH DER ALTEN DAME Rimmi Protokoll Haug/Kaegi/Wetzel/Meier/Schipper 20.00 Plauen CHF 98/81/62/42/20	ÜBER TIERE Jelinek Gaigg - Geertz, Rath, Werner, Wittmann 20.00 Theater Neumarkt CHF 40.—
So	8	AIDA Verdi A. Fischer/Joel/Frigerio/Squarciapino/Giannetti Stemme, D'Intino, Kohl; Pisapia, Pons, Daniluk, Groissböck, Christoff 18.30 CHF 270/216/184/98/38			
Dı	10		HEINZ HOLLIGER Tonhalle-Orchester Honeyger: Pacific 231, Holliger: Tonscherben Schmid: Drei Sätze op. 3 für Orchester Schursann: Sinfonie Nr. 4 d-Moli op. 120, 1. Fsg 19.30 CHF 68.—/58.—/46.—/34.—/22.—/17.—		18. KONGRESS DER INTERNATIONALEN GESELLSCHAFT FÜR MUSKWISSENSCHAFT 10. – 15. Juli, Universität Zürich Hauptgebäude, Rämistrasse 71

2007年 7月

チューリッヒ歌劇場制作のDVD

作曲家	作品	指揮	刑無	出演者	発売元
3. ロッシーニ	《セビリャの理髪師》	N. サンティ	G. アサガロフ	V. カサロヴァ、N. ギャウロフ他	TDK
1. オッフェンバック	《美しきエレーヌ》	N. アーノンクール	H. ローナー	V. カサロヴァ、S. フォーゲル他	Image Entertainment
W. A. モーツァルト	《コジ・ファン・トゥッテ》	N. アーノンクール	し.フリム	C. バルトリ、A. バルツァ他	Arthaus Musik
W. A. モーツァルト	《ドン・ジョヴァンニ》	N. アーノンクール	し.フリム	C. バルトリ、M. サルミネン他	Arthaus Musik
フンパーディンク	《ヘンゼルとグレーテル》	F. ウェルザー=メスト	F. コルサロ	L. ニキテアス、S. フォーゲル他	TDK
G. ドニゼッティ	《シャモニーのリンダ》	A.フィッシャー	D. シュミット	E. グルベローヴァ他	TDK
G. ヴェルディ	《マクベス》	F. ウェルザー=メスト	D. パウントニー	T. ハンプソン、P. マーロック他	TDK
W. A. モーツァルト	《フィガロの結婚》	F. ウェルザー=メスト	し.フリム	E. メイ、S. フォーゲル他	TDK
C. モンテヴェルディ	《ウリッセの帰還》	N. アーノンクール	K.M.グリューバー	V. カサロヴァ、D. ヘンシェル他	Arthaus Musik
J. シュトラウス II 世	《シンプリツィウス》	F. ウェルザー=メスト	D. パウントニー	し、ニキテアヌ他	Arthaus Musik
W. A. モーツァルト	《魔笛》	F. ウェルザー=メスト	J. ≅ラー	P. ベツァーラ、M. サルミネン他	TDK
3. パイジェッロ	《ニーナ、または恋狂い》	A. フィッシャー	C. リーヴィ	C. バルトリ他	Arthaus Musik
3. W. グルック	《トーリードのイフィジェニー》	W. クリスティ	C. ガート	R. ギルフリー他	Arthaus Musik
/ ベッリーニ	《テンダのベアトリーチェ》	M. ヴィオッティ	D. シュミット	E. グルベローヴァ街	TDK
W. A. モーツァルト	《後宮からの逃走》	C. 5-=E	J. ≅ラー	M. ハルテリウス、P. プティボン他	Bel Air Classics
A. ベルク	《ソレノレ》	F. ウェルザー=メスト	S.E. ベヒトルフ	し、エイキン他	TDK
S. プロコフィエフ	バレエ《シンデレラ》	V. フェドセーエフ	H. シュペルリ	チューリッヒ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Bel Air Classics
G. ロッシーニ	《イタリアのトルコ人》	F. ウェルザー=メスト	C. リエヴィ	C. バルトリ、R. ライモンディ他	Arthaus Musik
C.M.v. ウェーバー	《魔弾の射手》	N. アーノンクール	R. ベルクハウス	M. サルミネン、P. ザイフェルト他	
R. ワーグナー	《タンホイザー》	F. ウェルザー=メスト	G. ハルトマン	S. クリンゲルボルン、P. ザイフェルト化	
v. ベートーヴェン	《フィデリオ》	N. アーノンクール	し. フリム	C. ニールンド他	TDK
・レハール	《メリー・ウィドウ》	F. ウェルザー=メスト	H. n-+-	R. ギルフリー、C. ハルトマン他	Arthaus Musik
R. シュトラウス	《ばらの騎士》	F. ウェルザー=メスト	S.E. ベヒトルフ	N. シュテンメ、V. カサロヴァ他	EMI
R. ワーグナー	《ニュルンベルクのマイスタージンガー》	F. ウェルザー=メスト	N. レーンポフ	J. ファン・ダム、P. ザイフェルト他	EMI
G. ヴェルディ	《椿姫》	F. ウェルザー=メスト	し.フリム	E. メイ、T.ハンプソン他	Arthaus Musik
G. プッチーニ	《ラ・ボエーム》	F. ウェルザー=メスト	P. シレイル	E. モシュク、C.ガッラルド=ドマス他	EMI
J. ドビュッシー	《ペレアスとメリザンド》	F. ウェルザー=メスト	S.E. ベヒトルフ	R. ギルフリー他	TDK
1. S. バッハ	バレエ《風に乗って無の世界へ》	C. ヘルマン(チェロ独奏)	H. シュペルリ	チューリッヒ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Bel Air Classics
W. A. モーツァルト	《偽の女庭師》	N. アーノンクール	T. モレッティ	E. メイ色	TDK
R シュトラウス	《エレクトラ》	C. v. ドホナー	M クーシェイ	M コポガシェク M ドィーナー年	TDK

※チューリッた歌劇場ホームページ掲載順。参照:http://www.opernhaus.ch/d/oper/dvd_produktionen.php ※日本では再生できない製品も含む。

チューリッヒ歌劇場株式会社

2003年1月27日付定款

本文の中で職員や役員に対する呼称が使用されている箇所では、その内容は男性にも女性にも適用される。

I. 総則

第1条 会社および所在地

チューリッヒ歌劇場株式会社は、チューリッヒに所在する多目的の経済活動を行う株式会社である。会社の存続に期限はない。

第2条 目的

会社は、チューリッヒ歌劇場でのオペラおよびバレエの運営を目的とする。

会社は、目的と関連性のあるあらゆる商業活動、金融活動、芸術活動、その他の活動を行うことができる。会社は、とりわけ歌劇場従業員と来場者のために、副業としてレストランを運営することができる。

会社は、企業目的が類似している会社に(資本)参加することができる。

会社は、土地を購入、維持、売却することができる。

Ⅱ. 資本金

第3条 株式資本金

会社の株式資本金は、6,577,800 スイスフランである。額面 900 スイスフランの記名株式 7,030 株と、額面 300 スイスフランの記名株式 836 株(投票権を有する株式)に分類され、全額が払い込まれている。

第3a条 従業員株

会社の株式資本金は、役員会が定めた条件の下で従業員が会社に資本参加することを目的 に発行される額面 300 スイスフランの株式 646 株(投票権を有する株)によって、最大で 193,800 スイスフラン増資することができる。この株に対する購買権は、会社従業員に便宜 をはかるため、株主には与えられない。本株を市場価額で発行することは、認められてい る。従業員の資本参加に関する詳細は、役員会が定める。本株の購入およびその後の譲渡 は、本定款第5条第2項に基づき制限されている。

第3b条 承認された株式資本金

役員会は、2005 年 1 月 27 日までならいつでも従前の株主に購買権を付与しながら、額面 900 スイスフランの記名株式 3,654 株を発行し、全額を払い込むことによって株式資本金を 最大で 3,288,600 スイスフラン増資する権限を有する。部分的な増資も認められている。

その都度の発行価額、資本の種類、購入権行使のあり方、および配当金受け取り権の時期は、役員会が定める。役員会は、購入権が付与されはするものの実際には行使されない記名株式を購入意欲のある株主個人に振り分けたり、株主層拡大のために利用したり、あるいはその他の方法で会社の利益になるように利用することができる。

新たな記名株式を購入した場合には、その取得後は本定款第5条第2項に基づく譲渡制限 事項が適用される。

第4条 株式証明書

会社は、株券1枚1枚の代わりに、複数株に対する証明書を発行することができる。 個々の株式または株式証明書に対する所有権と用益権、および株主の権利行使の全ては、 その都度有効な会社の定款に基づく承認を必要とする。

第5条 株式登記簿、譲渡制限

役員会は、株式登記簿を作成し、これに会社の所有者や用益者の氏名と住所を記録する。会社との関係では、株式登記簿に記載された株主もしくは用益者のみしか認められない。

株式の譲渡に関しては、所有権にしても用益権にしても、役員会の認可が必ず必要である。

役員会が、会社やその他の株主、または第三者との精算を行うためにその時点の実勢価額で引き受けることを決定した場合には、合意は理由の説明なしに却下することができる。 相続、相続の分配、夫婦財産法、強制執行の結果としての譲渡に対して会社が合意を拒否した場合には、これと同等の補償義務が会社に適用される。

会社は該当者にヒアリングを行ったうえで、真実とは異なる内容で株式登記簿に記載されている者を削除することができる。取得者には、削除の通知を速やかに行うこと。

III. 組織

A. 総会

第6条 権限

会社の最高決定機関は、次にあげる委譲することのできない権利と義務を有する総会である。

- 1. 定款の確定および変更
- 2. チューリッヒ州政府から派遣されていない役員の選出とリコール、および監査役の選出とリコール
- 3. 年間報告書と年間決算書の承認、およびチューリッヒ州政府の管轄官庁の見解を報告 しながらの年間結果(業績)に対する投資に関する議決
- 4. 役員会を構成する役員の任期満了の承認
- 5. 法律または本定款によって総会に対して留保されている、もしくは役員会が総会に提起した案件に関する議決

第7条 総会

通常総会は、事業年度終了時から6ヶ月以内の期間に年に1度召集する。

臨時総会は、必要な回数だけ召集する。とりわけ法律で開催が必要とされる場合。

株式資本金の 10%以上を占める株主から議題を添えて書面で臨時総会開催の提案があった場合には、役員会は2ヶ月以内に臨時総会を招集すること。

第8条 召集

役員会、もしくは必要がある場合には監査機関は、遅くとも総会開催日の20日前までに、 株主と用益者に対して日時と議案それに役員会および株主からの提案を記した書面をもっ て総会を招集すること。

事業報告書と監査報告書も同様に、遅くとも通常総会の20日前までに、株主が閲覧できるよう会社の所在地に提出しておくこと。召集状では、株主に対して、要望があればこの 書類を郵送で受理する権利がある旨を注意書きとして明示すること。

第9条 議長、議事録

総会では、社長が議長を務める。社長ができない場合には、役員会を構成する役員もしく は総会で選出された一日議長がこれを務める。

議長は、書記と表決を数える者の選出を行う。両者は、株主であってはならない。

議事録には、議長および書記が署名を行う。

第10条 議決

どの株式も1票の投票権を有する。書面によって委任を受けた株主が、代理を努めること は可能である。

公共団体は役所の職員または委任を受けたその他の者によって、協会や企業はその機関の 構成員によって、代理を務めさせることができる。

法律または本定款によって別段の定めがない限り、総会は出席者が有する株数の過半数を もって議決を行うことができる。

票数が同じ場合には、議長が決定を行う。

議案で告知されていなかった案件に対する提案に関して議決を行うことはできない。 ただし、臨時総会召集の提案、または特別審査実施の提案は、例外とする。

議案の範囲内の案件に対する提案および議決を伴わない審議を行うために、事前の告知は 必要としない。

1人以上の株主から、総会における個々または全ての選挙もしくは表決を書面にて行うよう要請があった場合には、総会はこれに応じて、出席者が有する株数の過半数をもって議 決することができる。

第11条 定足数

次の場合、総会での議決には、出席者が所有する株の3分の2以上の株数および絶対過半 数に相当する株式価額が必要となる。

- 1. 債務法第704条第1項に記された場合
- 2. 記名式株式の譲渡制限の緩和または廃止
- 3. 記名株式の無記名株式への変更
- 4. 破産による会社の解散

B.役員会

第12条 選挙、構成

役員会は、9名の役員で構成され、その内の5名は債務法第762条に基づきチューリッヒ州政府職員から選出され、派遣される。派遣団の構成は、チューリッヒ州との助成契約に従って決定する。州から派遣された役員の任期は、派遣団の任期に合わせる。

総会で選出された役員の任期は、4年間である。再任も可能である。役員が満70歳に達した場合には、次回の総会の日をもって任期満了となる。任期満了前に役員が辞任した場合には、新たに選出された役員が残りの任期を代わりに務める。

役員会は、自ら構成を行う。役員会は、会長と副会長、それに役員会の構成員ではない事 務局長を選任する。

チューリッヒ州政府との助成契約が遂行され、また遵守されているかどうかを監視するため、チューリッヒ州政府は役員会の構成員1名を選出する。

提案権限を有する総支配人、営業部長および3名の人事責任者が役員会に対して相談役の 任務を遂行する。

第13条 監督、代表

役員会は、

- 1. 経営を監督し、外部に対して会社を代表し、法律や定款または規則に基づいて社内の他の機関に委譲されていない全ての案件をつかさどる。
- 2. 経営またはその一部、および外部に対して会社を代表することを1名または複数名の 人物や役員会の構成員、もしくは株主ではない第三者に委譲することができる。
- 3. 組織としての規則を発令し、これに基づく契約関係を定める。

第14条 任務

役員会は、委譲することも取り上げることもできない権利と義務を有する。

- 1. 会社の監督および必要な指示を与えること
- 2. 歌劇場の目標設定の確定
- 3. 組織の確立
- 4. 経理の方向付け、財務の監督および財務計画
- 5. 会社の経営および代表の任務を任せる人物の任命とリコール、および署名権の決定
- 6. 経営を任せた人物、およびその法律・定款・規則・指示の遵守に関する指導管理
- 7. 助成契約の締結、および経営指揮機関によるその実践と遵守の監督

- 8. 経営報告書の作成および総会の準備と議決の実践
- 9. 債務超過の場合の裁判官への報告

第15条 組織、議事録

会議規則および役員会の議決能力と議決は、組織規則に基づく。

票数が同じ場合には、議長が決定を行う。

役員会および役員会の委員会の議事と議決に関しては、議事録を作成し、議長と書記はこれに署名を行う。

第16条 報酬

役員会は、役員会会長の報酬および全構成員の会議出席の費用弁済額の決定を行う。 会社の利益のために支払われた直接的な出費に対しては、弁済を行う。

C. 監查機関

第17条 選出の方法、任務

総会は、監査機関として毎年1名または複数名の監査役の選出を行う。再任は可能である。

監査役として選出することができるのは、株主ではなく、また役員会の構成員でも会社の 従業員でもなく、さらには監査任務とは相容れない仕事を会社のためにしていない自然人 と商社または同業者組合である。

さらに監査役は、役員会からも多数の票を有する株主からも中立の立場にあり、会社での 任務を遂行する能力を有する者でなくてはならない。

監査機関は、債務法第727条以下に基づきあらゆる権利と義務を有し、総会に同席し報告を行う義務を負う。

IV. 決算

第18条 年次決算書

業務年度は、8月1日から翌年の7月31日までとする。

損益計算書と収支決算書それに付随する書類からなる年次決算書は、債務法の規定、とり わけ第662a条以下および第958条以下、および一般的に認められている営業原則と業 界で一般的とされている原則に基づき作成すること。

V. 終了

第19条 解散および破産手続き

総会は、法律および定款の規則に基づき、いつでも会社の解散と破産手続きの決定を行う ことができる。

総会が別の人物に委任しない限り、破産手続きは役員会が行う。

会社の破産手続きは、債務法第742条以下に基づいて行う。破産管財人は、資産(貸方) を公開市場で売却する権限を有する。

債務処理の後は、名目価額を株主に、残りの価額を国庫に分配する。

VI. 報告

第20条 連絡および告知

会社の公告機関は、スイス商業公報である。

株主への連絡は、株式登記簿に記載された住所宛の書面発送で行う。

VII. まとめの規則

第21条 公布

本定款は、従前の定款の代わりとして 2003 年 1 月 27 日の総会での議決をもって効力を有する。

チューリッヒ、2003年1月27日

チューリッヒ大学アーツ・アドミニストレーション学科マスター・プログラム 2006-2009

Universität Zürich Executive Master in Arts Administration 2006-2009

【カリキュラム】

2006年

1	アーツ・アドミニストレーション I (コミュニケーション&コーポレーション)	9月7~10日
2	法律に関する問題 I (個人として)	9月15~17日
3	オーケストラとコンサート・ホール運営	9月29日~10月1日
4	財政活動 I:会計と会計管理	10月13~15日
5	オペラ I (歌について、歌手について)	10月27~29日
6	報道とメディア I (紙媒体:メディア・トレーニング1)	11月10~12日
7	財政活動Ⅱ:融資と投資について	12月1~3日
8	管理活動と組織運営	12月15~17日
200	7年	
9	演劇 I (伝統との接点)	1月19~21日
10	「国立劇場」: 世界遺産もしくは相続人	2月2~4日
11	財政活動皿:人材マネジメント(理論&実践)	2月16~18日
12	報道とメディアⅡ(映像媒体:メディア・トレーニング2)	3月9~11日
13	アーツ・アドミニストレーション Ⅱ(コーポレーション&組織経営)	3月16~18日
14	法律に関する問題Ⅱ(組織、国)	4月13~15日
15	舞踊とバレエ	4月20~22日
16	劇場支配人 I (統括と構造)	5月4~6日
17	演劇Ⅱ(ジャンルの越境)	5月18~20日
18	フェスティヴァル	6月1~3日
19	劇場支配人 Ⅱ (倫理と責任)	6月22~24日
20	オペラⅡ(劇としてのオペラ)	6月29日~7月1日
21	財政活動IV:芸術と経済 A	7月16~18日、バークレー
22	美術館と展覧会:芸術と経済 B	7月 19~21 日、バークレー
23	マーケティング(芸術製品の商品化について)	9月7~9日
24	組織と個人運営(雇用について)	10月26~28日
25	作家と作品 I (ムジーク・テアターのための創作)	11月23~25日、ウィーン
26	交渉術とレトリック:ストレスの克服	12月7~9日
200	8 年	
27	新しいメディア&新しい空間	2月22~24日
28	アーツ・アドミニストレーション皿(チーム経営&集団プロセス)	3月28~30日
29	オペラⅢ(制作の現場としてのオペラ)	4月25~27日
30	作家と作品Ⅱ(振り付けの現在)	5月23~25日
31	アーツ・アドミニストレーションⅣ(集団プロセス&問題解決)	9月5~7日
32	作家と作品皿(劇作家)	11月21~23日、ベルリン
200	9 年	
33	劇場支配人Ⅲ(自由と限界)	3月6~8日
34	芸術、文化と社会	6月5~7日

^{*}ビジネス・インターンシップ Wirtschaftspraktikum 2007 年 9 月~2008 年 6 月

^{*}アーツ・インターンシップ Kulturpraktikum 2008 年 9 月~2009 年 6 月

【講師一覧】(抜粋、ABC順)

上海町 見入(放杆、ADU順)		
講師名	肩書き	担当科目
クラウス・バックラー	ブルク劇場監督(ウィーン)、次期バイ	アーツ・アドミニストレ
Klaus Bachler	エルン州立歌劇場総裁(ミュンヘン)	ーションⅠ、演劇Ⅱ
マルク・バウマン	チューリッヒ市立劇場財政担当ディレ	会計と会計管理
Marc Baumann	クター	
Dr. ゲルハルト・ブルンナー	チューリッヒ大学アーツ・アドミニストレ	アーツ・アドミニストレ
Dr. Gerhard Brunner	ーション学科長	ーション I ~IV、作家と 作品 II
Dr. ローランド・フェルバー	バイエルン州立歌劇場財政担当ディ	融資と投資について
Dr. Roland Felber	レクター(ミュンヘン)	
ミヒャエル・ヘフリガー	ルツェルン音楽祭総監督・音楽監督	フェスティヴァル
Michael Haefliger	그 강기구 비스 비스 하세 된 40 차 / > - >	1 ++
Sir ピーター・ジョナス	元バイエルン州立歌劇場総裁(ミュン ヘン)	人材マネジメント、劇場 支配人 I
Sir Peter Jonas ヴェセリーナ・カサロヴァ	歌手	報道とメディア I
Veselina Kasarova	ay 1	TALE C// 1/1
ペーター・コンヴィチュニー	演出家(ハンブルク)	オペラⅡ
Peter Konwitschny		
マルティン・クーシェイ	演出家(ハンブルク)	演劇Ⅱ
Martin Kusej		
ワイ=ミン・リン	振付家、クラウド・ゲート舞踊団創設	作家と作品Ⅱ
Hwai-min Lin	者&芸術監督(台北)	1 0 - 7
クリストフ・ロイ Christof Loy	演出家	オペラ I
ドミニク・メンタ	ルツェルン劇場総裁	報道とメディアI
Dominique Mentha	プレンエルン 勝り切れる 30	林旭とアノイノエ
Dr. ジェラール・モルティエ	国立パリ・オペラ座総裁	芸術、文化と社会
Dr. Gérard Mortier		
アレクサンダー・ペレイラ	チューリッヒ歌劇場総裁、ドイツ・オペ	アーツ・アドミニストレ
Alexander Pereira	ラ協会総裁代理	ーション I 、オペラⅢ
フリードリッヒ・シャーマー	ハンブルク・シャウシュピールハウス	作家と作品
Friedrich Schirmer	総裁	BUB - L- va I vo
Dr. アンドレアス・シュピルマン	スイス美術館総裁(チューリッヒ、ベルン)	劇場支配人Ⅲ
Dr. Andreas Spillmann	ン/ 国立劇場連合事務局長(ウィーン)	法律に関する問題Ⅰ&Ⅱ
Dr. ゲオルク・シュプリンガー Dr. Georg Springer	四立劇物建口争切り及()イーン)	位件に出了る同位1001
Dr. ヴォルフ=ディートリッヒ・ストッフ	ヴァージニア大学ダーデン校国際マ	会計と会計管理
Dr. Wolf-Dietrich Stoff	ネジメント学科教授 (アメリカ)	
Prof. クラウス・ツェーライン	バイエルン劇場アカデミー理事長(ミ	アーツ・アドミニストレ
Prof. Klaus Zehelein	ュンヘン)	ーションⅡ、オペラⅢ
Dr. マリアンヌ・ツェルガー=フォークト	『ノイエ・チューリッヒ・ツァイトゥング』	報道とメディアⅠ&Ⅱ、
Dr. Marianne Zelger-Vogt	(新チューリッヒ新聞)文芸欄編集長	アーツ・アドミニストレ ーション Ⅱ
デイヴィッド・ジンマン	チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団&ア	オーケストラとコンサー
David Zinman	スペン音楽祭音楽監督	ト・ホール運営

【プログラム概要】

■近年のコース情報

第 1 サイクル(2004~2007)はきわめて順調に進んでおり、第 2 サイクルが 2006 年秋に始まった。 教授陣リストは拡大を続けており、第 2 サイクルも同様の開講予定である。

■テーマ

この高度教育プログラムは、複雑な文化施設におけるリーダーシップに関する広範にわたる教育を提供する。著名な文化施設のプロデューサーやディレクターだけでなく、芸術とメディアの領域におけるリーダー達が、「専門的な経験」という「富」を共有し、現場で確認ずみの知識と専門的な経験を教授する。

チューリッヒ大学の教授陣はさらに、企業統治にも注目し、科学的・倫理的な問題も含め、集中的に取り組んでいる。一流企業、および高い評価を受けている文化施設への2種類のフルタイム・インターンシップ(それぞれ10ヵ月間)により、受講者は実践的スキルを身に付けることが可能となる。

プログラムは、3つのモデル・コースが設定されている。

- 1. マスター・プログラム (3年間、2つの義務的なフルタイムのインターンシップ)
- 2. ディプロマ・プログラム (3年間、20モジュール (科目群) 履修、自発的なインターンシップ)
- 3. サーティフィケイト・プログラム (最低8モジュールを履修)

2.ディプロマおよび3.サーティフィケイト・プログラムは、マスター・プログラムの学生と同じコース科目群を履修する。受講者は 34 のモジュールから選択ができ、出願の際記入する必要がある。選択は全く自由ではなく、例えば「オペラ I、II、III」とまとめて登録する必要があり、この場合「オペラII」だけの履修はできない。

また、コースの言語はドイツ語および英語である。

■目的

高度教育プログラムは、日々の課題を克服していくリーダーシップに不可欠なスキルを提供する。

■対象とする受講者

今後、文化セクターで働くための能力を高めることを希望する個人。

■入学の基準

マスター・プログラム:

- ・ 大学卒業者 (特に芸術、社会科学、経済学、法学専攻) もしくは芸術のディプロマ
- 勤務およびリーダーの経験は有利にはなるが、必要条件ではない
- 英語に習熟した者

ディプロマおよびサーティフィケイト・プログラム:

- ・ 個々の科目の基礎的な知識を備えた者
- ・ 英語に習熟した者

合格者は12月30日までに文書で通知される。

■参加者

いずれのプログラムも最大15名。すべての学科目が30名以下の受講者で構成される。

■メソード

本プログラムの本質は、芸術的テーマと経営管理のテーマの結合にある。理論と実践の相互作用は、 方法原理とともにプログラムの内容となる。ネットワーク拡大が望ましく、スタッフもサポートする。 受講期間中は芸術、科学、企業、メディアの世界の著名な人々が、マスター・プログラム受講生のメン ターとなる。

プログラムの初年度は、理論的スキルの深化に費やされる。2年目以降は、獲得した知識を2種類のインターンシップで実践する。2年目のビジネスインターンシップのあと、受講者は3年目に文化施設に派遣される。派遣先は大学から提案される。いずれのインターンシップも有給であり、10ヵ月間続けられる。

- ■運営母体 チューリッヒ大学法律学部哲学経済部門
- **■ディレクター** チューリッヒ大学ゲルハルト・ブルンナー博士

■学位

マスター・プログラム:

"The Executive Master in Arts and Administration (EMAA) of the University of Zurich" ディプロマ・プログラム: 20 モジュール履修後に

"Certificate of Advanced Studies in Arts Administration"

サーティフィケイト・プログラム:8 モジュール履修後に

"Certificate of Advanced Studies in Arts Administration"

モジュールは試験によって修了する。1 モジュールは2 ETCS ポイントに換算される。最終論文は10 ポイントに換算され、78 ポイントがプログラム修了に必要となる。

■日程

サイクルは3年間にわたり、34 モジュールが含まれる。1年目には、隔週で金曜から日曜日にセッションが行なわれる。セッションは通常午前9時半開始、午後6時に終了する。また、不定期で夕方にイベントが行われることがある。

■学習の場所

チューリッヒ大学成人教育センター、スイス連邦工科大学チューリッヒ校、チューリッヒ教育大学

出演者 プロフィール

プロフィール=

アレクサンダー・ペレイラ (Alexander Pereira)

ウィーン生まれ。ビジネスの世界から転身し、1984~91年、ウィーンのコンツェルトハウスの事務局長を務め、その間、〈ウィーン芸術週間〉の世話役を2度務めた。

その手腕を嘱望されて 1991/92 シーズンにチューリヒ歌劇場のインテンダントに就任。そのスタートを、チューリッヒ歌劇場がその 100 年前の開場時に上演した《ローエングリン》(ロバート・ウィルソン演出)で飾り、名高いプロダクションとして語り継がれている。

彼は当初から、アンサンブルの持続的な成長が緊急の課題であると考えた。そのために、有望な若い歌手を育てること、聴衆がアクセスしやすい形で上演すること、著名な芸術家と協同することの3つを最重要課題に掲げた。その結果、国際的なオペラ・スターが、数週間の拘束を厭わずに、定期的にチューリッヒ歌劇場に出演するようになった。

ペレイラのプログラミングの特長は、モーツァルトからヴェルディまでの重要なオペラ作品の上演にあるが、その一方で、現代作品の上演にも取り組んでいる。ロベルト・シュナイダーの小説に基づくヘルベルト・ウィリスの《眠りの兄弟》は、チューリッヒ歌劇場の委嘱により1996年春に初演され、またロベルト・ヴァルザーの物語に基づくハインツ・ホリガーの《白雪姫》は1998年10月に初演された。彼はさらに上演機会の少ない作品を定期的に取り上げ、ハイドン《哲学者の魂、またはオルフェオとエウリディーチェ》、ジョルダーノ《おふざけの夕食》、ヴォルフ=フェラーリ《スライ》、100年以上にわたり復元不可能と考えられてきたヨハン・シュトラウスのオペレッタ《シンプリツィウス》の蘇演に取り組んだ。

彼は歌劇場の州立化にも取り組み、1995年春に実現。1996年秋からはインテンダントに加え芸術監督も務めている。同時に、1997年から毎夏開催されるようになった〈チューリッヒ芸術祭〉の芸術委員に就任し、中心的な役割を果たしている。チューリッヒ歌劇場との契約は2011年まで結ばれている。

プロフィール=

寺倉 正太郎 (てらくら しょうたろう)

オペラ評論家。

著書に『オペラのカ』(青弓社)。編著書に『ワーグナーのカ』(青弓社)。 共訳書に『ワーグナーとは何か』(ブライアン・マギー著、葉月陽子共訳、音楽之友社)。 共著に『オペラ・ハンドブック』(三省堂)、『オペラ大爆発!』(青弓社) ほか。

ドイツ語圏のオペラ事情を研究。

ゲッツ・フリードリヒ、ハリー・クプファー、ペーター・コンヴィチュニーらの演出ノートの 翻訳をはじめ、多くの来日公演プログラムで執筆・翻訳を担当。

プロフィールー

石田 麻子(いしだ あさこ)

東京芸術大学音楽学部卒業後、ドイツの音楽出版・ショット社の日本法人に勤務。 東京芸術大学大学院音楽研究科修了。

昭和音楽大学オペラ研究所嘱託研究員を経て、昭和音楽大学准教授。日本オペラ団体連盟発行『日本のオペラ年鑑』編纂委員。学術博士。

[著書]

『日本のオペラ作品』(昭和音楽大学、2005)

[論文]

『オペラ公演からみた地域文化政策の一考察』

『日本の劇場運営におけるオペラ制作の課題』(共同論文)

『北九州市圏域の潜在的舞台観客層に対する効果的なマーケティング手法の開発』(共同論文) 『日本におけるオペラ公演の観客形成の一考察 —メディアとオペラ観客—』

プロフィール

岡本 和子(おかもと かずこ)

通訳・翻訳、ライター、音楽プロデュース。

4 歳~8 歳までフランス (パリ)、8 歳~高校卒業までオーストリア (ウィーン) で育つ。 ウィーンの独仏バイリンガル・スクールを卒業、仏バカロレア (フランスの大学入学資格) 取 得後帰国。慶應義塾大学美学美術史学科 (音楽学) 卒業、東京大学大学院ドイツ語独文学科修 士課程修了。

NHK衛星放送開局当初より独・仏定時ニュースの同時通訳を行うと同時に、NHKニュース、TBS「ニュース 23」、TV 朝日「ニュースステーション」などで 20 年ちかく通訳・字幕翻訳を手がけている。

各種国際会議、見本市、スポーツ・イベント会見などの会議通訳もあわせて務める。

また、NHK-FM の音楽番組や雑誌のインタヴュアー、キャスター、ライターとしても活躍。 オーストリア放送協会 ORF のクラシック長老番組「パスティッチョ」にゲスト・コメンテー ターとして出演するほか、同国ロータリー・クラブ主催の音楽愛好家の会では日本における西 洋音楽の歴史について講演。

CD 解説文の翻訳、英・独・仏語の歌曲やオペラの翻訳・字幕も多数手がける。通訳、あるいはインタヴューを行ったアーティストの数は 100 人を超える。

現在、慶應義塾大学非常勤講師、多摩カルチャーセンター音楽講座講師、オーストリア国リンツ市ブルックナーハウス芸術顧問。

訳・共訳にて『ドイツ統一までの365日』(NHK出版)、『ウィーン・オペラ』(リブロポート出版)、『ウィーン 芸術と社会』(岩波出版)、『ドヴォルザーク』(音楽之友社)、『さすらい人ブレンデル』(音楽之友社)他。

文部科学省特別補助「オープン・リサーチ・センター整備事業」

公開講座

オペラ劇場運営の現在・スイス チューリッヒ歌劇場、世界最高水準への道程 ~アレクサンダー・ペレイラ総裁を迎えて

講義録

2007年8月30日発行

昭和音楽大学オペラ研究所

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺 1-16-6

tel: 044-953-9858 fax: 044-953-6652

e-mail: opera@tosei-showa-music.ac.jp http://www.tosei-showa-music.ac.jp/orc/

©昭和音楽大学 禁複製·無断転載 非売品

